

平成17年度大学評価（相互評価）

大学基礎データ

日本女子大学

目 次

加盟判定		頁
	I 教育研究組織	
○	1 全学の設置学部・学科・大学院研究科等	1
○	2 開設予定学部・学科・大学院研究科等	4
	II 教育研究の内容・方法と条件整備	
○	1 開設授業科目における専兼比率	5
	2 単位互換協定に基づく単位認定の状況	10
	3 単位互換協定以外で大学独自に行っている単位認定の状況	11
	4 卒業判定	13
○	5 大学院における学位授与状況	14
	6 就職・大学院進学状況	16
	7 国家試験合格率	17
	8 公開講座の開設状況	18
	9 国別国際交流協定締結先機関	19
	10 人的国際学術研究交流	20
	III 学生の受け入れ	
○	1 学部・学科の志願者・合格者・入学者の推移	21
○	2 学部・学科の学生定員及び在籍学生数	37
○	3 学部の入学者の構成	40
○	4 学部の社会人学生・留学生・帰国生徒数	44
○	5 学部・学科の退学者数	45
○	6 大学院研究科の学生定員及び在籍学生数	46
	IV 教育研究のための人的体制	
○	1 全学の教員組織	48
○	2 専任教員個別表	51
○	3 専任教員年齢構成	105
○	4 専任教員の担当授業時間	108
○	5 専任教員の給与	110
	V 研究活動と研究体制の整備	
○	1 専任教員の教育・研究業績	別冊

加盟判定		頁
○	2 専任教員の教育・研究業績（芸術分野や体育実技等の分野を担当する教員）	別冊
	3 学術賞の受賞状況	111
	4 特許申請・承認状況	112
	5 産学官連携による研究活動状況	113
○	6 専任教員に配分される研究費	114
○	7 専任教員の研究旅費	115
○	8 学内共同研究費	116
○	9 教員研究費内訳	117
○	10 科学研究費の採択状況	121
○	11 学外からの研究費の総額と一人当たりの額	122
○	12 教員研究室	123
	VI 施設・設備等	
○	1 校地、校舎、講義室・演習室等の面積	124
○	2 学部・大学院研究科等ごとの講義室、演習室等の面積・規模	125
○	3 学部の学生用実験・実習室の面積・規模	127
○	4 大学院研究科の学生用実験・実習室の面積・規模	132
	5 規模別講義室・演習室使用状況一覧表	136
	VII 図書館及び図書等の資料、学術情報	
○	1 図書、資料の所蔵数	138
○	2 過去3年間の図書の受け入れ状況	139
○	3 学生閲覧室等	140
	VIII 学生生活への配慮	
○	1 奨学金給付・貸与状況	141
	2 生活相談室利用状況	144
	IX 財政（私立大学のみ）	
○	1-1 消費収支計算書関係比率（法人全体のもの）	145
○	1-2 消費収支計算書関係比率（大学単体のもの）	146
○	2 貸借対照表関係比率	147
○	3 財政公開状況について	148

I 教育研究組織

1 全学の設置学部・学科・大学院研究科等

(表1)

名 称	設置認可年月日	所 在 地	備 考
日本女子大学	1948年 3月25日	東京都文京区目白台2丁目8番1号	
家政学部	1948年 3月25日	同 上	
児童学科	1948年 3月25日		
食物学科	1948年 3月25日		
食物学専攻	1967年12月22日		
管理栄養士専攻	1967年12月22日		
住居学科	1962年 3月23日		
居住環境デザイン専攻	2000年12月21日		
建築環境デザイン専攻	2000年12月21日		
被服学科	1962年 3月23日		
家政経済学科	1964年 1月17日		
文学部	1948年 3月25日	同 上	
日本文学科	1948年 3月25日		「国文学科」名称変更(1995年4月1日)
英文学科	1948年 3月25日		
史学科	1948年 3月25日		
通信教育課程	1950年 3月14日	東京都文京区目白台2丁目8番1号	
家政学部	1950年 3月14日		
児童学科	1950年 3月14日		
食物学科	1950年 3月14日		
生活芸術学科	1950年 3月14日		
人間社会学部	1989年12月22日	神奈川県川崎市多摩区西生田1丁目1番1号	
現代社会学科	1989年12月22日		
社会福祉学科	1989年12月22日		
教育学科	1989年12月22日		
心理学科	1989年12月22日		
文化学科	1989年12月22日		
理学部	1991年12月20日	東京都文京区目白台2丁目8番1号	
数物科学科	1991年12月20日		
物質生物科学科	1991年12月20日		

(表1)

名 称	設置認可年月日	所 在 地	備 考
家政学研究科	1961年 3月31日	東京都文京区目白台2丁目8番1号	
児童学専攻 (修士課程)	1961年 3月31日		
食物・栄養学専攻 (修士課程)	1961年 3月31日		
住居学専攻 (修士課程)	1978年 3月24日		
被服学専攻 (修士課程)	1978年 3月24日		
生活経済専攻 (修士課程)	1995年12月22日		
文学研究科	1966年 3月28日	同 上	
日本文学専攻 (博士課程前期)	1966年 3月28日		
(博士課程後期)	1975年 3月25日		
英文学専攻 (博士課程前期)	1966年 3月28日		
(博士課程後期)	1978年 3月24日		
史学専攻 (博士課程前期)	1993年 3月19日		
(博士課程後期)	1995年 3月16日		
人間生活学研究科	1992年 3月19日	東京都文京区目白台2丁目8番1号	
人間発達学専攻 (博士課程)	1992年 3月19日		
生活環境学専攻 (博士課程)	1992年 3月19日		
人間社会研究科	1994年 3月16日	神奈川県川崎市多摩区西生田1丁目1番1号	
社会福祉学専攻 (博士課程前期)	1994年 3月16日		
(博士課程後期)	1994年 3月16日		
教育学専攻 (博士課程前期)	1994年 3月16日		
(博士課程後期)	1994年 3月16日		
現代社会論専攻 (博士課程前期)	1994年 3月16日		
(博士課程後期)	1996年12月19日		
心理学専攻 (博士課程前期)	1994年 3月16日		
(博士課程後期)	1995年12月22日		
相関文化論専攻 (修士課程)	1997年12月19日		
理学研究科	1995年12月22日	東京都文京区目白台2丁目8番1号	
数理・物性構造科学専攻 (博士課程前期)	1995年12月22日		
(博士課程後期)	1997年12月19日		
物質・生物機能科学専攻 (博士課程前期)	1995年12月22日		
(博士課程後期)	1997年12月19日		

(表1)

名 称	設置認可年月日	所 在 地	備 考
総合研究所	1995年 4月 1日	東京都文京区目白台2丁目8番1号	
コンピュータセンター	1968年 4月 1日	東京都文京区目白台2丁目8番1号 (神奈川県川崎市多摩区西生田1丁目1番1号)	「計算研究所」名称変更(1995年4月1日) ()内所在地は、西生田コンピュータセンター
カウンセリングセンター	1965年 4月 1日	東京都文京区目白台2丁目8番1号 (神奈川県川崎市多摩区西生田1丁目1番1号)	()内所在地は、西生田カウンセリングセンター
西生田生涯学習センター	1995年 4月 1日	神奈川県川崎市多摩区西生田1丁目1番1号	
生涯学習総合センター	2001年 7月 1日	東京都文京区目白台2丁目8番1号	

- [注] 1 学部・学科、大学院研究科・専攻、研究所等ごとに記載すること。
 2 当該研究科もしくは専攻が専門大学院である場合は、備考欄にその旨記載すること。
 3 教養教育科目、外国語科目、保健体育科目、教職科目等を担当する独立の組織がある場合には、学部にならい記載すること。その場合は、「設置認可年月日」欄には当該組織の設置された年月日を記載すること。
 4 通信教育課程、専攻科、別科等があれば、これも記載すること。
 5 現在、文部科学省に設置申請中の学部・学科、大学院研究科・専攻・課程(修士・博士)がある場合は、次表(表2)に記載すること。

2 開設予定学部・学科・大学院研究科等

(表2)

名 称	開設予定年月日	所 在 地	備 考
開設予定なし			

II 教育研究の内容・方法と条件整備

1 開設授業科目における専兼比率

(表3)

学部・学科			必修科目	選択必修科目	全開設授業科目	
家政学部	家政学部共通	学部共通科目	専任担当科目数 (A)	0.0	0.0	0.0
			兼任担当科目数 (B)	0.0	0.0	0.5
			専兼比率 $(A / (A+B) * 100)$	0.0	0.0	100.0
	児童学科	学科専門科目	専任担当科目数 (A)	10.0	0.2	56.5
			兼任担当科目数 (B)	0.0	0.0	19.2
			専兼比率 $(A / (A+B) * 100)$	100.0	100.0	74.6
		基礎科目	専任担当科目数 (A)	0.0	0.4	1.5
			兼任担当科目数 (B)	0.0	0.0	0.0
			専兼比率 $(A / (A+B) * 100)$	0.0	100.0	100.0
		総合科目	専任担当科目数 (A)	0.0	0.0	0.2
			兼任担当科目数 (B)	0.0	0.0	0.4
			専兼比率 $(A / (A+B) * 100)$	0.0	0.0	33.3
	食物学科	学科専門科目	専任担当科目数 (A)	55.5	5.4	81.9
			兼任担当科目数 (B)	8.5	2.3	17.3
			専兼比率 $(A / (A+B) * 100)$	86.7	70.1	82.6
		基礎科目	専任担当科目数 (A)	0.0	0.1	1.1
			兼任担当科目数 (B)	0.0	2.2	5.1
			専兼比率 $(A / (A+B) * 100)$	0.0	4.3	17.7
		総合科目	専任担当科目数 (A)	0.0	0.0	0.2
			兼任担当科目数 (B)	0.0	0.0	0.1
			専兼比率 $(A / (A+B) * 100)$	0.0	0.0	66.7
	住居学科	学科専門科目	専任担当科目数 (A)	15.6	1.2	38.3
			兼任担当科目数 (B)	12.4	0.0	29.4
			専兼比率 $(A / (A+B) * 100)$	55.7	100.0	56.6
基礎科目		専任担当科目数 (A)	0.0	0.0	0.0	
		兼任担当科目数 (B)	0.0	0.0	0.0	
		専兼比率 $(A / (A+B) * 100)$	0.0	0.0	0.0	
総合科目		専任担当科目数 (A)	0.0	0.0	0.1	
		兼任担当科目数 (B)	0.0	0.0	0.2	
		専兼比率 $(A / (A+B) * 100)$	0.0	0.0	33.3	

(表 3)

学部・学科			必修科目	選択必修科目	全開設授業科目	
家政学部	被服学科	学科専門科目	専任担当科目数 (A)	0.0	13.6	50.4
			兼任担当科目数 (B)	0.0	2.1	21.8
			専兼比率 $(A / (A+B) * 100)$	0.0	86.6	69.8
		基礎科目	専任担当科目数 (A)	0.0	0.3	0.3
			兼任担当科目数 (B)	0.0	0.0	0.0
			専兼比率 $(A / (A+B) * 100)$	0.0	100.0	100.0
		総合科目	専任担当科目数 (A)	0.0	0.0	0.2
			兼任担当科目数 (B)	0.0	0.0	0.5
			専兼比率 $(A / (A+B) * 100)$	0.0	0.0	28.6
	家政経済学科	学科専門科目	専任担当科目数 (A)	15.9	0.7	37.6
			兼任担当科目数 (B)	5.1	0.0	21.1
			専兼比率 $(A / (A+B) * 100)$	75.7	100.0	64.1
		基礎科目	専任担当科目数 (A)	0.0	0.0	0.0
			兼任担当科目数 (B)	0.0	0.0	0.0
			専兼比率 $(A / (A+B) * 100)$	0.0	0.0	0.0
総合科目		専任担当科目数 (A)	0.0	0.0	1.2	
		兼任担当科目数 (B)	0.0	0.0	0.9	
		専兼比率 $(A / (A+B) * 100)$	0.0	0.0	57.1	

(表 3)

学部・学科			必修科目	選択必修科目	全開設授業科目	
文学部	日本文学科	学科専門科目	専任担当科目数 (A)	4.1	11.9	28.9
			兼任担当科目数 (B)	0.9	4.1	31.1
			専兼比率 (A / (A+B) *100)	82.0	74.4	48.2
		基礎科目	専任担当科目数 (A)	0.0	0.0	0.0
			兼任担当科目数 (B)	0.0	0.0	0.0
			専兼比率 (A / (A+B) *100)	0.0	0.0	0.0
		総合科目	専任担当科目数 (A)	0.0	0.0	0.3
			兼任担当科目数 (B)	0.0	0.0	0.3
			専兼比率 (A / (A+B) *100)	0.0	0.0	50.0
	英文学科	学科専門科目	専任担当科目数 (A)	6.4	19.0	63.9
			兼任担当科目数 (B)	8.6	1.0	55.1
			専兼比率 (A / (A+B) *100)	42.7	95.0	53.7
		基礎科目	専任担当科目数 (A)	0.9	0.0	3.9
			兼任担当科目数 (B)	3.1	0.0	8.1
			専兼比率 (A / (A+B) *100)	22.5	0.0	32.5
		総合科目	専任担当科目数 (A)	0.0	0.0	0.4
			兼任担当科目数 (B)	0.0	0.0	0.0
			専兼比率 (A / (A+B) *100)	0.0	0.0	100.0
	史学科	学科専門科目	専任担当科目数 (A)	4.2	0.0	41.9
			兼任担当科目数 (B)	1.8	0.0	36.1
			専兼比率 (A / (A+B) *100)	70.0	0.0	53.7
		基礎科目	専任担当科目数 (A)	0.0	0.0	5.1
			兼任担当科目数 (B)	0.0	0.0	15.9
			専兼比率 (A / (A+B) *100)	0.0	0.0	24.3
総合科目		専任担当科目数 (A)	0.0	0.0	0.4	
		兼任担当科目数 (B)	0.0	0.0	0.2	
		専兼比率 (A / (A+B) *100)	0.0	0.0	66.7	

(表 3)

学部・学科			必修科目	選択必修科目	全開設授業科目	
人間社会学部	現代社会学科	学科専門科目	専任担当科目数 (A)	9.0	0.0	49.0
			兼任担当科目数 (B)	2.0	0.0	25.0
			専兼比率 (A / (A+B) *100)	81.8	0.0	66.2
		展開科目	専任担当科目数 (A)	0.2	0.0	3.3
			兼任担当科目数 (B)	1.8	0.0	5.7
			専兼比率 (A / (A+B) *100)	10.0	0.0	36.7
	社会福祉学科	学科専門科目	専任担当科目数 (A)	13.0	0.0	51.2
			兼任担当科目数 (B)	5.0	0.0	18.0
			専兼比率 (A / (A+B) *100)	72.2	0.0	74.0
		展開科目	専任担当科目数 (A)	0.0	0.0	1.0
			兼任担当科目数 (B)	0.0	0.0	2.0
			専兼比率 (A / (A+B) *100)	0.0	0.0	33.3
	教育学科	学科専門科目	専任担当科目数 (A)	1.0	55.0	75.9
			兼任担当科目数 (B)	0.0	16.0	43.1
			専兼比率 (A / (A+B) *100)	100.0	77.5	63.8
		展開科目	専任担当科目数 (A)	0.0	0.0	2.0
			兼任担当科目数 (B)	0.0	0.0	4.0
			専兼比率 (A / (A+B) *100)	0.0	0.0	33.3
	心理学科	学科専門科目	専任担当科目数 (A)	5.8	31.0	49.8
			兼任担当科目数 (B)	1.3	4.0	14.3
			専兼比率 (A / (A+B) *100)	82.1	88.6	77.7
		展開科目	専任担当科目数 (A)	0.0	0.0	6.3
			兼任担当科目数 (B)	0.0	0.0	5.8
			専兼比率 (A / (A+B) *100)	0.0	0.0	52.1
文化学科	学科専門科目	専任担当科目数 (A)	1.0	61.4	90.4	
		兼任担当科目数 (B)	0.0	15.6	40.6	
		専兼比率 (A / (A+B) *100)	100.0	79.7	69.0	
	展開科目	専任担当科目数 (A)	0.0	0.0	14.0	
		兼任担当科目数 (B)	0.0	0.0	9.0	
		専兼比率 (A / (A+B) *100)	0.0	0.0	60.9	

(表3)

学部・学科			必修科目	選択必修科目	全開設授業科目	
理学部	数物科学科	学科専門科目	専任担当科目数 (A)	5.4	32.0	91.3
			兼任担当科目数 (B)	2.6	5.0	29.2
			専兼比率 (A / (A+B) *100)	67.5	86.5	75.8
		基礎科目	専任担当科目数 (A)	0.0	2.3	2.3
			兼任担当科目数 (B)	0.0	1.7	1.7
			専兼比率 (A / (A+B) *100)	0.0	57.5	57.5
		総合科目	専任担当科目数 (A)	0.0	0.0	0.2
			兼任担当科目数 (B)	0.0	0.0	0.5
			専兼比率 (A / (A+B) *100)	0.0	0.0	28.6
	物質生物科学科	学科専門科目	専任担当科目数 (A)	3.0	12.5	62.7
			兼任担当科目数 (B)	0.0	2.5	14.8
			専兼比率 (A / (A+B) *100)	100.0	83.3	80.9
		基礎科目	専任担当科目数 (A)	0.0	0.0	0.0
			兼任担当科目数 (B)	0.0	0.0	0.0
			専兼比率 (A / (A+B) *100)	0.0	0.0	0.0
総合科目		専任担当科目数 (A)	0.0	0.0	0.4	
		兼任担当科目数 (B)	0.0	0.0	0.3	
		専兼比率 (A / (A+B) *100)	0.0	0.0	57.1	

- [注] 1 ここでの「専任担当科目数」には、他学部・大学院研究科・研究所等の専任教員による兼担科目も含めること。
 2 「専門教育」欄および「教養教育」欄は、大学の設定する区分に応じて名称を付すこと。その場合であっても、おおよそ専門教育的な教育と教養的な教育に分けて記入すること。
 3 セメスター制を採用している場合は、それぞれの学期について作表すること。

2 単位互換協定に基づく単位認定の状況

(表4)

学部・学科		認定者数 (A)	他大学		短期大学		1人当たり 平均認定単位数 (B+C) / A
			認定単位数(B)		認定単位数(C)		
			専門科目	専門以外	専門科目	専門以外	
家政学部	児童学科	7		34			4.86
	食物学科	2		6			3.00
	住居学科	6	6	8			2.33
	被服学科	5	2	14			3.20
	家政経済学科	3	2	6			2.67
計		23	10	68			3.39
文学部	日本文学科	22	24	92			5.27
	英文学科	18	44	45			4.94
	史学科	32		92			2.88
計		72	68	229			4.13
人間社会学部	現代社会学科	26	50	98			5.69
	社会福祉学科	12	0	32			2.67
	教育学科	11	0	38			3.45
	心理学科	10	1	39			4.00
	文化学科	22	15	84			4.50
計		81	66	291			4.41
理学部	数物科学科	7		14			2.00
	物質生物科学科	6	7	18			4.17
計		13	7	32			3.00
合計		189	151	620			4.08

[注] 1 他大学または短期大学との単位互換協定に基づき単位認定を行っているものを記載すること。

2 前年度の実績を記入すること。

3 単位互換協定以外で大学独自に行っている単位認定の状況

(表5)

学 部 ・ 学 科		認定者数 (A)	大学・短大・高専等		その他		1人当たり平均 認定単位数 (B+C) / A
			認定単位数 (B)		認定単位数 (C)		
			専門科目	専門以外	専門科目	専門以外	
家政学部	児童学科						0.00
	食物学科	5	10.0	35.0		20.0	13.00
	住居学科	1				4.0	4.00
	被服学科	2				8.0	4.00
	家政経済学科	1				4.0	4.00
計		9	10.0	35.0		36.0	9.00
文学部	日本文学科	1		25.5			25.50
	英文学科	15	2.0	2.0	46.0		3.33
	史学科						
計		16	2.0	27.5	46.0		4.72
人間社会学部	現代社会学科	6	24.0				4.00
	社会福祉学科						
	教 育 学 科	4		42.0			10.50
	心 理 学 科	3	8.0	26.0			11.33
	文 化 学 科	2	8.0				4.00
計		15	40.0	68.0			7.20

(表5)

学 部 ・ 学 科		認定者数 (A)	大学・短大・高専等		その他		1人当たり平均 認定単位数 (B+C) / A
			認定単位数 (B)		認定単位数 (C)		
			専門科目	専門以外	専門科目	専門以外	
理学部	数物科学科	1		13.0			13.00
	物質生物科学科						0.00
計		1		13.0			13.00
合 計		41	52.0	143.5	46.0	36.0	6.77

[注] 1 原則として、大学設置基準第29条及び第30条で規定された「大学以外の教育施設等における学修」と「入学以前の既修得単位等の認定」に該当するものを記載すること。

ただし、上記には該当しないものの、単位互換協定以外で学生が国内外の大学において履修した授業科目の単位を自大学の単位として認定している場合は、本表の「大学・短大・高専等」欄に含めること。

2 「大学・短大・高専等」欄には、短期大学または高等専門学校の専攻科における学修を、「その他」欄には①大学専攻科、②高等専門学校（大学において大学教育に相当する水準を有すると認めたもの）、③専修学校専門課程（修業年限が2年以上のもの）（大学において大学教育に相当する水準を有すると認めたもの）、④教育職員免許法に基づく認定講習・公開講座（大学において大学教育に相当する水準を有すると認めたもの）、⑤社会教育主事講習（大学において大学教育に相当する水準を有すると認めたもの）、⑥司書・司書補講習（大学において大学教育に相当する水準を有すると認めたもの）、⑦司書教諭講習（大学において大学教育に相当する水準と認めたもの）を記載すること。

3 前年度の実績を記入すること。

4 編入学生はここには含めないこと。

4 卒業判定

(表6)

学部・学科		2001年度(平成13年度)			2002年度(平成14年度)			2003年度(平成15年度)		
		卒業予定者 (A)	合格者 (B)	合格率(%) B/A*100	卒業予定者 (A)	合格者 (B)	合格率(%) B/A*100	卒業予定者 (A)	合格者 (B)	合格率(%) B/A*100
家政学部	児童学科	104	95	91.3%	122	112	91.8%	91	83	91.2%
	食物学科食物学専攻	60	56	93.3%	38	37	97.4%	33	29	87.9%
	食物学科管理栄養士専攻	42	37	88.1%	57	54	94.7%	59	57	96.6%
	住居学科	99	92	92.9%	105	98	93.3%	91	82	90.1%
	被服学科	84	76	90.5%	122	109	89.3%	100	86	86.0%
	家政経済学科	76	70	92.1%	77	74	96.1%	72	67	93.1%
計		465	426	91.6%	521	484	92.9%	446	404	90.6%
文学部	日本文学科	94	88	93.6%	129	120	93.0%	146	134	91.8%
	英文学科	135	119	88.1%	140	126	90.0%	155	131	84.5%
	史学科	87	79	90.8%	113	105	92.9%	96	84	87.5%
計		316	286	90.5%	382	351	91.9%	397	349	87.9%
人間社会学部	現代社会学科	87	81	93.1%	101	95	94.1%	107	102	95.3%
	社会福祉学科	85	79	93.9%	116	110	94.8%	97	90	92.8%
	教育学科	117	113	96.6%	98	91	92.9%	106	100	94.3%
	心理学科	62	56	90.3%	79	77	97.5%	78	70	89.7%
	文化学科	120	117	97.5%	129	120	93.0%	121	110	90.9%
計		471	446	94.7%	523	493	94.3%	509	472	92.7%
理学部	数物科学科	103	91	88.3%	98	90	91.8%	90	80	88.9%
	物質生物科学科	115	112	97.4%	107	103	96.3%	78	73	93.6%
計		218	203	93.1%	205	193	94.1%	168	153	91.1%
家政学部 通信教育課程	児童学科	932	79	8.5	914	72	7.9	912	62	6.8
	食物学科	952	52	5.5	924	45	4.9	889	62	7.0
	生活芸術学科	483	27	5.6	474	29	6.1	432	27	6.3
計		2,367	158	6.7	2,312	146	6.3	2,233	151	6.8

[注] 「卒業予定者」とは、毎年度5月1日における当該学部の最終学年に在籍する学生を指す。

5 大学院における学位授与状況

(表7)

研究科・専攻		学 位	1999年度 (平成11年度)	2000年度 (平成12年度)	2001年度 (平成13年度)	2002年度 (平成14年度)	2003年度 (平成15年度)	備考
家政学研究科	児童学専攻	修 士	11	8	8	4	9	
		博士 (課程)						
		博士 (論文)						
	食物・栄養学専攻	修 士	9	7	9	11	9	
		博士 (課程)						
		博士 (論文)						
	住居学専攻	修 士	4	4	9	6	10	
		博士 (課程)						
		博士 (論文)						
	被服学専攻	修 士	3	3	4	4	6	
		博士 (課程)						
		博士 (論文)						
	生活経済専攻	修 士	5	3	10	2	3	
		博士 (課程)						
		博士 (論文)						
文学研究科	日本文学専攻	修 士	6	4	7	7	7	
		博士 (課程)	0	0	2	1	1	
		博士 (論文)	1				1	
	英文学専攻	修 士	7	10	13	6	7	
		博士 (課程)	0	0	0	0	0	
		博士 (論文)						
	史学専攻	修 士	5	9	3	6	4	
		博士 (課程)	1	0	0	1	1	
		博士 (論文)						
人間生活学研究科	人間発達学専攻	修 士						
		博士 (課程)	2	2	1	3	1	
		博士 (論文)	1		1	1		
	生活環境学専攻	修 士						
		博士 (課程)	2	1	1	0	3	
		博士 (論文)	1	3	3	1	1	

(表7)

研究科・専攻		学 位	1999年度 (平成11年度)	2000年度 (平成12年度)	2001年度 (平成13年度)	2002年度 (平成14年度)	2003年度 (平成15年度)	備考
人間社会研究科	社会福祉学専攻	修 士	5	6	9	3	10	
		博士 (課程)						
		博士 (論文)						
	教育学専攻	修 士	8	5	6	6	5	
		博士 (課程)				1		
		博士 (論文)			1			
	現代社会論専攻	修 士	10	6	4	6	2	
		博士 (課程)		1				
		博士 (論文)						
	心理学専攻	修 士	9	13	10	10	16	
		博士 (課程)		1	2	1	1	
		博士 (論文)						
相関文化論専攻	修 士	4	8	2	7	2		
	博士 (課程)							
	博士 (論文)							
理学研究科	数理・物性構造科学専攻	修 士	6	6	8	7	3	
		博士 (課程)		0	0	2	0	1998年(平成10年)4月1日設置
		博士 (論文)						
	物質・生物機能科学専攻	修 士	6	13	8	6	13	
		博士 (課程)		4	1	2	0	1998年(平成10年)4月1日設置
		博士 (論文)			1	2		

[注] 当該研究科もしくは専攻、課程が最近設置され、そのために学位授与該当者がいない場合は、備考欄にその設置年月日を記載すること。

6 就職・大学院進学状況

(表8)

学部	進路		2001年度 (平成13年度)	2002年度 (平成14年度)	2003年度 (平成15年度)
家政学部	就職	民間企業	261	295	250
		官公庁	6	16	4
		教員	40	39	40
		その他	5	8	0
	進学	自大学院	24	21	26
		他大学院	8	8	6
	その他		75	92	78
	合計		419	479	404
文学部	就職	民間企業	213	229	225
		官公庁	0	7	2
		教員	4	9	8
		その他	2	0	0
	進学	自大学院	10	18	17
		他大学院	6	9	7
	その他		48	75	90
	合計		283	347	349
人間社会学部	就職	民間企業	261	282	280
		官公庁	12	21	17
		教員	38	38	47
		その他	3	3	0
	進学	自大学院	19	16	23
		他大学院	15	13	9
	その他		88	119	96
	合計		436	492	472
理学部	就職	民間企業	139	116	83
		官公庁	0	0	3
		教員	6	9	3
		その他	1	0	0
	進学	自大学院	16	21	19
		他大学院	14	23	20
	その他		26	22	25
	合計		202	191	153

[注] 「その他」欄には、当該学部の各年度の卒業者のうち、就職、進学のいずれにも該当しないもののすべての数を記入すること。

7 国家試験合格率

(表 9)

学 部・学 科	国家試験の名称	受験者数 (A)	合格者数 (B)	合格率 (%) B/A*100
学 部・学 科	国家試験の名称	受験者数 (A)	合格者数 (B)	合格率 (%) B/A*100
家政学部・食物学科	管理栄養士国家試験	56	45	80.36
人間社会学部 ・社会福祉学科	社会福祉士国家試験	64	49	76.56
人間社会学部 ・社会福祉学科	精神保健福祉士国家試験	7	6	85.71

[注] 1 たとえば「医師国家試験」、「歯科医師国家試験」、「薬剤師国家試験」などのように、当該学部もしくは学科・課程の最終学年に在籍する学生のうち、相当数の割合の者が受験する国家試験について記載すること。

2 前年度実績について記入すること。

8 公開講座の開設状況

(表10)

大学 研 究 学 部 科	年間開設講座数	1 講座当たりの 平均受講者数	備 考
家 政 学 部	3	124	
文 学 部	—	—	
人 間 社 会 学 部	4	248	
理 学 部	—	—	

[注] 前年度実績について記入すること。

9 国別国際交流協定締結先機関

(表11)

国名 大学・学部 研究科・研究所等	アメリカ合衆国	カナダ	英国	韓国	オーストラリア	アフガニスタン	合計
日本女子大学	4	1	5	1	1	1	13

[注] 大学・学部・大学院研究科・研究所等ごとに国別に交流協定締結機関数を記入すること。

(表12)

学部・研究科等		派 遣						受 け 入 れ					
		2001年度 (平成13年度)		2002年度 (平成14年度)		2003年度 (平成15年度)		2001年度 (平成13年度)		2002年度 (平成14年度)		2003年度 (平成15年度)	
		短 期	長 期	短 期	長 期	短 期	長 期	短 期	長 期	短 期	長 期	短 期	長 期
家政学部	新規	29	—	21	1	10	—	—	1	1	—	2	—
	継続	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
文学部	新規	33	—	33	—	35	1	1	—	1	—	7	—
	継続	—	—	—	—	—	—	1	—	1	—	1	—
人間社会学部	新規	52	1	49	1	36	—	3	—	4	1	6	—
	継続	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1
理学部	新規	23	—	22	—	11	—	2	—	1	—	8	—
	継続	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	新規	137	1	125	1	92	—	6	1	7	1	23	1
	継続	1	—	1	—	—	—	1	—	1	—	1	—

[注] 1 研究者（教員を含む）の派遣、受け入れとも1年未満のものを「短期」とし、それ以上を「長期」とする。

2 各派遣者および受け入れ者について、派遣および受け入れが複数年度にわたる場合、初年度については「新規」欄に、次年度以降は「継続」欄に人数を記入すること。

3 旅費・滞在費等の経費負担が私費によるものも含め、全ての派遣者および受け入れ者について記入すること。

Ⅲ 学生の受け入れ

1 学部・学科の志願者・合格者・入学者数の推移

(表13)

		入試の種類		2000年度 (平成12年度)	2001年度 (平成13年度)	2002年度 (平成14年度)	2003年度 (平成15年度)	2004年度 (平成16年度)
家 政 学 部	児 童 学 科	一般入試	志願者	761	841	891	950	825
			合格者	107	114	130	146	115
			入学者	48	57	59	71	66
			募集定員					
		附属校推薦	志願者	33	39	21	40	40
			合格者	33	39	21	40	40
			入学者	33	39	20	40	40
			募集定員					
		指定校推薦	志願者	2	1	4	1	0
			合格者	2	1	4	1	0
			入学者	2	1	4	1	0
			募集定員					
	その他	志願者	7	2	6	2	1	
		合格者	3	1	3	1	0	
		入学者	3	1	2	1	0	
		募集定員						
合 計	志願者	803	883	922	993	866		
	合格者	145	155	158	188	155		
	入学者	86	98	85	113	106		
	募集定員	80	80	80	80	80		

(表13)

		入試の種類		2000年度 (平成12年度)	2001年度 (平成13年度)	2002年度 (平成14年度)	2003年度 (平成15年度)	2004年度 (平成16年度)
家 政 学 部	食 物 学 科 食 物 学 専 攻	一般入試	志願者	160	240	210	229	459
			合格者	44	34	34	34	53
			入学者	20	19	19	21	21
			募集定員					
		附属校推薦	志願者	11	13	10	13	13
			合格者	11	13	10	13	13
			入学者	11	13	10	13	13
			募集定員					
		指定校推薦	志願者	0	2	4	2	1
			合格者	0	2	4	2	1
			入学者	0	2	4	2	1
			募集定員					
		その他	志願者	0	2	0	0	0
			合格者	0	0	0	0	0
			入学者	0	0	0	0	0
			募集定員					
合 計	志願者	171	257	224	244	473		
	合格者	55	49	48	49	67		
	入学者	31	34	33	36	35		
	募集定員	25	25	25	25	25		

(表13)

		入試の種類	2000年度 (平成12年度)	2001年度 (平成13年度)	2002年度 (平成14年度)	2003年度 (平成15年度)	2004年度 (平成16年度)	
家 政 学 部	食物学科 管理栄養士専攻	一般入試	志願者	514	615	499	470	960
			合格者	54	52	52	52	86
			入学者	34	34	29	33	38
			募集定員					
		附属校推薦	志願者	24	25	25	25	20
			合格者	24	25	25	25	20
			入学者	24	25	25	25	20
			募集定員					
		指定校推薦	志願者	0	1	3	3	2
			合格者	0	1	3	3	2
			入学者	0	1	3	3	2
			募集定員					
		その他	志願者	1	1	1	2	1
			合格者	0	0	0	0	1
			入学者	0	0	0	0	0
			募集定員					
合 計	志願者	539	642	528	500	983		
	合格者	78	78	80	80	109		
	入学者	58	60	57	61	60		
	募集定員		50	50	50	50		

(表13)

		入試の種類		2000年度 (平成12年度)	2001年度 (平成13年度)	2002年度 (平成14年度)	2003年度 (平成15年度)	2004年度 (平成16年度)
家 政 学 部	住 居	一般入試	志願者	864	730	739	817	667
			合格者	99	99	99	86	95
			入学者	46	51	62	43	46
			募集定員					
	学 科	附属校推薦	志願者	38	38	38	38	38
			合格者	38	38	38	38	38
			入学者	38	38	38	38	38
			募集定員					
		その他	志願者	1	2	5	2	3
			合格者	1	1	2	0	0
			入学者	0	1	2	0	0
			募集定員					
		合 計	志願者	903	770	782	857	708
			合格者	138	138	139	124	133
			入学者	84	90	102	81	84
			募集定員	75	75	75	75	

(表13)

		入試の種類		2000年度 (平成12年度)	2001年度 (平成13年度)	2002年度 (平成14年度)	2003年度 (平成15年度)	2004年度 (平成16年度)
家 政 学 部	被 服 学 科	一般入試	志願者	588	481	404	372	725
			合格者	138	136	145	134	162
			入学者	62	75	88	73	76
			募集定員					
		附属校推薦	志願者	17	18	21	31	28
			合格者	17	18	21	31	28
			入学者	17	18	21	31	28
			募集定員					
		指定校推薦	志願者	7	10	4	8	9
			合格者	7	10	4	8	9
			入学者	7	10	4	8	9
			募集定員					
	その他	志願者	2	2	2	1	1	
		合格者	0	0	1	1	0	
		入学者	0	0	0	1	0	
		募集定員						
合 計	志願者	614	511	431	412	763		
	合格者	162	164	171	174	199		
	入学者	86	103	113	113	113		
	募集定員	75	75	75	75	75		

(表13)

		入試の種類		2000年度 (平成12年度)	2001年度 (平成13年度)	2002年度 (平成14年度)	2003年度 (平成15年度)	2004年度 (平成16年度)
家 政 学 部	家 政 経 済 学 科	一般入試	志願者	335	400	558	230	425
			合格者	111	152	92	111	74
			入学者	35	73	29	55	33
			募集定員					
		附属校推薦	志願者	30	19	28	23	29
			合格者	30	19	28	23	29
			入学者	30	18	28	23	28
			募集定員					
		指定校推薦	志願者	5	6	7	8	11
			合格者	5	6	7	8	11
			入学者	5	6	7	8	11
			募集定員					
		その他	志願者	0	3	0	0	2
			合格者	0	2	0	0	2
			入学者	0	2	0	0	1
			募集定員					
合 計	志願者	370	428	593	261	467		
	合格者	146	179	127	142	116		
	入学者	70	99	64	86	73		
	募集定員	60	60	60	60	60		
学 部 合 計	志願者	3,400	3,491	3,480	3,267	4,260		
	合格者	724	763	723	757	779		
	入学者	415	484	454	490	471		
	募集定員	365	365	365	365	365		

(表13)

		入試の種類		2000年度 (平成12年度)	2001年度 (平成13年度)	2002年度 (平成14年度)	2003年度 (平成15年度)	2004年度 (平成16年度)
文 学 部	日 本 文 学 科	一般入試	志願者	652	723	784	1,417	1,368
			合格者	325	304	328	387	427
			入学者	99	112	97	104	112
			募集定員					
		附属校推薦	志願者	21	19	8	18	14
			合格者	21	19	8	18	14
			入学者	21	18	8	18	14
			募集定員					
		指定校推薦	志願者	14	29	19	20	25
			合格者	14	29	19	20	25
			入学者	14	29	19	20	25
			募集定員					
		その他	志願者	2	5	4	3	1
			合格者	1	1	3	0	1
			入学者	1	1	1	0	1
			募集定員					
合 計	志願者	689	776	815	1,458	1,408		
	合格者	361	353	358	425	467		
	入学者	135	160	125	142	152		
	募集定員	110	110	110	110	110		

(表13)

		入試の種類	2000年度 (平成12年度)	2001年度 (平成13年度)	2002年度 (平成14年度)	2003年度 (平成15年度)	2004年度 (平成16年度)	
文 学 部	英 文 学 科	一般入試	志願者	868	855	930	1,537	1,890
			合格者	393	405	298	604	528
			入学者	72	104	55	125	82
			募集定員					
		附属校推薦	志願者	41	39	58	34	35
			合格者	41	39	58	34	35
			入学者	41	37	58	34	35
			募集定員					
		指定校推薦	志願者	13	10	24	28	30
			合格者	13	10	24	28	30
			入学者	13	10	24	28	30
			募集定員					
		公募推薦入試	志願者	26	19	25	13	13
			合格者	20	17	13	10	10
			入学者	10	10	2	4	5
			募集定員					
		その他	志願者	1	2	5	2	3
			合格者	1	1	2	0	0
			入学者	1	1	1	0	0
			募集定員					
合 計	志願者	949	925	1,042	1,614	1,971		
	合格者	468	472	395	676	603		
	入学者	137	162	140	191	152		
	募集定員	120	120	120	120	120		

(表13)

		入試の種類		2000年度 (平成12年度)	2001年度 (平成13年度)	2002年度 (平成14年度)	2003年度 (平成15年度)	2004年度 (平成16年度)
文 学 部	史 学 科	一般入試	志願者	630	587	715	1,106	967
			合格者	288	273	282	366	402
			入学者	70	99	99	86	83
			募集定員					
		附属校推薦	志願者	14	23	20	12	13
			合格者	14	23	20	12	13
			入学者	14	21	19	11	13
			募集定員					
		その他	志願者	4	3	2	1	0
			合格者	4	3	2	0	0
			入学者	3	2	0	0	0
			募集定員					
	合 計	志願者	648	613	737	1,119	981	
		合格者	306	299	304	378	416	
		入学者	87	122	118	97	96	
		募集定員	80	80	80	80	80	
学 部 合 計		志願者	2,286	2,314	2,594	4,191	4,360	
		合格者	1,135	1,124	1,057	1,479	1,486	
		入学者	359	444	383	430	400	
		募集定員	310	310	310	310	310	

(表13)

		入試の種類	2000年度 (平成12年度)	2001年度 (平成13年度)	2002年度 (平成14年度)	2003年度 (平成15年度)	2004年度 (平成16年度)	
人 間 社 会 学 部	現 代 社 会 学 科	一般入試	志願者	762	740	619	708	653
			合格者	340	305	301	325	307
			入学者	73	82	74	89	84
			募集定員					
		附属校推薦	志願者	9	15	11	9	11
			合格者	9	15	11	9	11
			入学者	9	15	10	8	11
			募集定員					
		指定校推薦	志願者	8	9	9	5	8
			合格者	8	9	9	5	8
			入学者	8	9	9	5	8
			募集定員					
		その他	志願者	6	2	2	3	1
			合格者	5	0	1	2	1
			入学者	4	0	1	2	1
			募集定員					
合 計	志願者	785	766	641	725	673		
	合格者	362	329	322	341	327		
	入学者	94	106	94	104	104		
	募集定員	80	80	80	80	80		

(表13)

		入試の種類	2000年度 (平成12年度)	2001年度 (平成13年度)	2002年度 (平成14年度)	2003年度 (平成15年度)	2004年度 (平成16年度)	
人間 社会 福祉 学部	社会 福祉 学科	一般入試	志願者	508	437	575	1,025	719
			合格者	191	203	186	247	198
			入学者	65	81	78	74	41
			募集定員					
		附属校推薦	志願者	8	4	9	2	5
			合格者	8	4	9	2	5
			入学者	8	3	9	2	5
			募集定員					
		指定校推薦	志願者	8	9	13	29	25
			合格者	8	9	13	29	25
			入学者	8	9	13	29	25
			募集定員					
		その他	志願者	18	7	13	4	5
			合格者	13	3	11	0	3
			入学者	8	3	10	0	3
			募集定員					
合 計	志願者	542	457	610	1,060	754		
	合格者	220	219	219	278	231		
	入学者	89	96	110	105	74		
	募集定員	80	80	80	80	80		

(表13)

		入試の種類	2000年度 (平成12年度)	2001年度 (平成13年度)	2002年度 (平成14年度)	2003年度 (平成15年度)	2004年度 (平成16年度)	
人間 社会 学部	教 育 学 科	一般入試	志願者	426	609	479	1,308	1,295
			合格者	190	151	197	261	209
			入学者	67	43	67	79	55
			募集定員					
		附属校推薦	志願者	3	4	1	12	6
			合格者	3	4	1	12	6
			入学者	3	4	1	11	5
			募集定員					
		指定校推薦	志願者	19	38	31	30	35
			合格者	19	38	31	30	35
			入学者	19	38	31	30	35
			募集定員					
		その他	志願者	2	3	4	4	3
			合格者	2	2	3	2	1
			入学者	2	2	2	2	1
			募集定員					
合 計	志願者	450	654	515	1,354	1,339		
	合格者	214	195	232	305	251		
	入学者	91	87	101	122	96		
	募集定員	80	80	80	80	80		

(表13)

		入試の種類		2000年度 (平成12年度)	2001年度 (平成13年度)	2002年度 (平成14年度)	2003年度 (平成15年度)	2004年度 (平成16年度)
人間 社会 学部	心理 学科	一般入試	志願者	657	622	546	1,097	901
			合格者	181	173	153	213	248
			入学者	53	58	45	53	45
			募集定員					
		附属校推薦	志願者	16	15	19	12	10
			合格者	16	15	19	12	10
			入学者	16	15	19	12	8
			募集定員					
		指定校推薦	志願者	2	9	5	8	8
			合格者	2	9	5	8	8
			入学者	2	9	5	8	8
			募集定員					
		その他	志願者	32	12	14	11	11
			合格者	4	2	3	4	5
			入学者	3	1	3	4	4
			募集定員					
合 計	志願者	707	658	584	1,128	930		
	合格者	203	199	180	237	271		
	入学者	74	83	72	77	65		
	募集定員	60	60	60	60	60		

(表13)

		入試の種類		2000年度 (平成12年度)	2001年度 (平成13年度)	2002年度 (平成14年度)	2003年度 (平成15年度)	2004年度 (平成16年度)
人間 社会 学部	文 化 学 科	一般入試	志願者	574	764	490	1,327	1,008
			合格者	289	266	300	391	371
			入学者	83	75	139	94	102
			募集定員					
		附属校推薦	志願者	11	12	10	12	12
			合格者	11	12	10	12	12
			入学者	11	11	9	12	10
			募集定員					
		指定校推薦	志願者	19	21	22	29	20
			合格者	19	21	22	29	20
			入学者	19	21	22	29	20
			募集定員					
		その他	志願者	6	2	1	3	2
			合格者	4	0	1	0	1
			入学者	2	0	1	0	1
			募集定員					
合 計	志願者	610	799	523	1,371	1,042		
	合格者	323	299	333	432	404		
	入学者	115	107	171	135	133		
	募集定員	100	100	100	100	100		
学 部 合 計	志願者	3,094	3,334	2,873	5,638	4,738		
	合格者	1,322	1,241	1,286	1,593	1,484		
	入学者	463	479	548	543	472		
	募集定員	400	400	400	400	400		

(表13)

		入試の種類	2000年度 (平成12年度)	2001年度 (平成13年度)	2002年度 (平成14年度)	2003年度 (平成15年度)	2004年度 (平成16年度)	
理 学 部	数 物 学 科	一般入試	志願者	313	329	350	694	621
			合格者	187	168	166	257	275
			入学者	53	42	42	52	46
			募集定員					
		附属校推薦	志願者	9	14	10	7	10
			合格者	9	14	10	7	10
			入学者	9	14	10	7	10
			募集定員					
		指定校推薦	志願者	7	2	13	6	14
			合格者	7	2	13	6	14
			入学者	7	2	13	6	14
			募集定員					
		公募推薦入試	志願者	28	38	47	49	43
			合格者	24	35	33	30	25
			入学者	19	26	31	25	19
			募集定員					
		その他	志願者	0	0	0	1	0
			合格者	0	0	0	1	0
			入学者	0	0	0	0	0
			募集定員					
合 計	志願者	357	383	420	757	688		
	合格者	227	219	222	301	324		
	入学者	88	84	96	90	89		
	募集定員	75	75	75	75	75		

(表13)

		入試の種類	2000年度 (平成12年度)	2001年度 (平成13年度)	2002年度 (平成14年度)	2003年度 (平成15年度)	2004年度 (平成16年度)	
理 学 部	物 質 生 物 学 科	一般入試	志願者	468	493	488	1,155	848
			合格者	213	212	217	324	357
			入学者	46	64	58	67	85
			募集定員					
		附属校推薦	志願者	22	35	26	23	11
			合格者	22	35	26	23	11
			入学者	22	34	25	23	10
			募集定員					
		指定校推薦	志願者	8	11	8	9	13
			合格者	8	11	8	9	13
			入学者	8	11	8	9	13
			募集定員					
	その他	志願者	0	0	2	0	0	
		合格者	0	0	2	0	0	
		入学者	0	0	2	0	0	
		募集定員						
合 計	志願者	498	539	524	1,187	872		
	合格者	243	258	253	356	381		
	入学者	76	109	93	99	108		
	募集定員	80	80					
学 部 合 計		志願者	855	922	944	1,944	1,560	
		合格者	470	477	475	657	705	
		入学者	164	193	189	189	197	
		募集定員	155		155		155	
大 学 合 計		志願者	9,635	10,061	9,891	15,040	14,918	
		合格者	3,651	3,605	3,541	4,486	4,454	
		入学者	1,401	1,600	1,574	1,652	1,540	
		募集定員	1,230	1,230	1,230	1,230	1,230	

[注] 1 「その他」欄には社会人、外国人留学生、帰国生徒に対する入試等についてまとめて記入すること。

ただし、上記の表に該当しない推薦入試を実施している場合は、「その他の推薦入試」欄を設けて作表すること。また、それ以外に相当数の学生を入学させている入試方法がある場合は、「その他」に含めず適宜欄を設けて記入すること。なお、該当しない入試方法の欄は削除すること。

2 セメスター制の採用により、秋学期入学など、年に複数回の入学時期を設定している場合は、それぞれの学期について作表すること。

3 学部が複数学科で構成されている場合は、「学部合計」欄を設けて各学科の「合計」欄の総数を「志願者」「合格者」「入学者」「募集定員ごとに」記入してください。複数学部を設置している大学の場合は、「大学合計」欄を備え、同様に記入してください。なお、入試の種類ごとに分ける必要はありません。

2 学部・学科の学生定員及び在籍学生数

(表14)

学 部	学 科	入 学 員 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員 (A)	在籍学生 総 数 (B)	編入学 生数 (内数)	B/A	在 籍 学 生 数								備 考
								第1年次		第2年次		第3年次		第4年次		
								学生数	留年者数 (内数)	学生数	留年者数 (内数)	学生数	留年者数 (内数)	学生数	留年者数 (内数)	
家政学部	児童学科	80		320	403		1.26	106		113		83		101	(3)	
	食物学科 食物学専攻	25		100	141	3	1.41	35		36		32		38		
	食物学科 管理栄養士専攻	50		200	239		1.20	60		61		57		61		
	住居学科													9	(6)	2000年度以前 入学者
	住居学科 居住環境デザイン専攻	38		152	300	5	1.24	84		85		65		51		2001年度以降 入学者 ※
	住居学科 建築環境デザイン専攻	37		148								38		41		
	被服学科	75		300	459	11	1.53	113		112		115		119	(8)	
	家政経済学科	60		240	328	5	1.37	73		86		66		103	(3)	
計		365		1,460	1,943	24	1.33	471		493		456		523	(20)	
文学部	日本文学科	110		440	584	5	1.33	152		139		126		167	(7)	
	英文学科	120		480	657	8	1.37	152		188		137		180	(18)	
	史学科	80		320	444	7	1.39	96		95		121		132	(12)	
計		310		1,240	1,685	20	1.36	400		422		384		479	(37)	

(表14)

学 部	学 科	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員 (A)	在籍学生 総 数 (B)	編入学 生数 (内数)	B/A	在 籍 学 生 数								備 考
								第 1 年次		第 2 年次		第 3 年次		第 4 年次		
								学生数	留年者数 (内数)	学生数	留年者数 (内数)	学生数	留年者数 (内数)	学生数	留年者数 (内数)	
人間社会学部	現代社会学科	80		320	414	5	1.29	104		103		95		112	(3)	
	社会福祉学科	80		320	398	10	1.24	74		105		111		108	(7)	
	教育学科	80		320	429	13	1.34	96		122		110		101	(3)	
	心理学科	60		240	297		1.23	65		77		71		84	(1)	
	文化学科	100		400	544	5	1.36	133		133		164		114	(7)	
計		400		1,600	2,082	33	1.30	472		540		551		519	(21)	
理学部	数物科学科	75		300	362		1.21	89		87		92		94	(6)	
	物質生物科学科	80		320	410	10	1.28	106		101		99		104	(3)	
計		155		620	772	10	1.25	195		188		191		198	(9)	
合 計		1,230		4,920	6,482	87	1.32	1,538		1,643		1,582		1,719	(87)	

(表14)

学 部	学 科	入 学 員 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員 (A)	在籍学生 総 数 (B)	編入学 生数 (内数)	B/A	在 籍 学 生 数								備 考
								第 1 年次		第 2 年次		第 3 年次		第 4 年次		
								学生数	留年者数 (内数)	学生数	留年者数 (内数)	学生数	留年者数 (内数)	学生数	留年者数 (内数)	
家政学部 通信教育課程	児童学科	1,000		4,000	1,437	811	0.36	193		217		164		863		編入学に学士入学含む
	食物学科	1,000		4,000	1,421	917	0.36	150		242		177		852		〃
	生活芸術学科	1,000		4,000	654	356	0.16	66		86		80		422		〃
合 計		3,000		12,000	3,512	2,084	0.29	409		545		421		2,137		〃

※ 2001年度以降入学者は、2年次後期より2専攻に分かれる

- [注] 1 昼夜開講制をとっている学部については、昼間主コースと夜間主コースにそれぞれ分けて記入すること。
 2 現在の在籍学生に関わる入学定員及び編入学定員に変更があった場合には、「備考」欄に注記すること。期間を付した入学定員増（臨時増募）を行っている場合も「備考」欄に具体的に注記すること。
 3 医・歯学部、獣医学部（あるいは獣医（関係）学科をもつ学部）の場合には、第6年次まで作成すること。
 4 編入学定員を設定している場合は、備考欄にその受け入れ年次を記入すること。
 5 留年者には、休学や留学によって進級の遅れた者は含めないこと。
 6 「B/A」欄については、小数点以下第3位を四捨五入し、小数点以下第2位まで表示すること。
 7 通信教育課程、専攻科、別科等についても学部の表に準じて作成すること。

3 学部の入学者の構成

(表15)

学 部	学 科		入 学 者 数					計	備 考
			一般入試	附属校 推薦	指定校 推薦	公募 推薦 入試	その他		
家 政 学 部	児童学科	募集定員						80	
		入学者数	66	40	0		0	106	
		計に対する割合	62.3%	37.7%	0%	%	0%	100.0%	
	食物学科 食物学専攻	募集定員						25	
		入学者数	21	13	1		0	35	
		計に対する割合	60.0%	37.1%	2.9%	%	0%	100.0%	
	食物学科 管理栄養士専攻	募集定員						50	
		入学者数	38	20	2		0	60	
		計に対する割合	63.3%	33.3%	3.4%	%	0%	100.0%	
	住居学科	募集定員						75	
		入学者数	46	38			0	84	
		計に対する割合	54.8%	45.2%	%	%	0%	100.0%	
	被服学科	募集定員						75	
		入学者数	76	28	9		0	113	
		計に対する割合	67.3%	24.8%	7.9%	%	0%	100.0%	
家政経済学科	募集定員						60		
	入学者数	33	28	11		1	73		
	計に対する割合	45.2%	38.4%	15.1%	%	1.3%	100.0%		
合 計	募集定員						365		
	入学者数	280	167	23		1	471		
	計に対する割合	59.4%	35.5%	4.9%	%	0.2%	100.0%		

(表15)

学 部	学 科		入 学 者 数					備 考	
			一般入試	附属校 推薦	指定校 推薦	公募 推薦 入試	その他		計
文 学 部	日本文学科	募集定員						110	
		入学者数	112	14	25		1	152	
		計に対する割合	73.7%	9.2%	16.4%	%	0.7%	100.0%	
	英文学科	募集定員						120	
		入学者数	82	35	30	5	0	152	
		計に対する割合	54.0%	23.0%	19.7%	3.3%	0%	100.0%	
	史学科	募集定員						80	
		入学者数	83	13			0	96	
		計に対する割合	86.5%	13.5%	%	%	0%	100.0%	
合 計	募集定員						310		
	入学者数	277	62	55	5	1	400		
	計に対する割合	69.3%	15.5%	13.8%	1.2%	0.2%	100.0%		

(表15)

学 部	学 科		入 学 者 数					備 考	
			一般入試	附属校 推薦	指定校 推薦	公募 推薦 入試	その他		計
人間社会学部	現代社会学科	募集定員						80	
		入学者数	84	11	8		1	104	
		計に対する割合	80.8%	10.6%	7.7%	%	0.9%	100.0%	
	社会福祉学科	募集定員						80	
		入学者数	41	5	25		3	74	
		計に対する割合	55.4%	6.8%	33.8%	%	4.0%	100.0%	
	教育学科	募集定員						80	
		入学者数	55	5	35		1	96	
		計に対する割合	57.3%	5.2%	36.5%	%	1.0%	100.0%	
	心理学科	募集定員						60	
		入学者数	45	8	8		4	65	
		計に対する割合	69.2%	12.3%	12.3%	%	6.2%	100.0%	
	文化学科	募集定員						100	
		入学者数	102	10	20		1	133	
		計に対する割合	76.7%	7.5%	15.0%	%	0.8%	100.0%	
合 計	募集定員						400		
	入学者数	327	39	96		10	472		
	計に対する割合	69.3%	8.3%	20.3%	%	2.1%	100.0%		

(表15)

学 部	学 科		入 学 者 数					備 考	
			一般入試	附属校 推薦	指定校 推薦	公募 推薦 入試	その他		計
理学部	数物科学科	募集定員						75	
		入学者数	46	10	14	19	0	89	
		計に対する割合	51.7%	11.2%	15.7%	21.4%	0%	100.0%	
	物質生物科学科	募集定員						80	
		入学者数	85	10	13		0	108	
		計に対する割合	78.7%	9.3%	12.0%	%	0%	100.0%	
合 計	募集定員						155		
	入学者数	131	20	27	19	0	197		
	計に対する割合	66.5%	10.2%	13.7%	9.6%	0%	100.0%		

- [注] 1 入試の種類については、「Ⅲ 1 学部・学科の志願者・合格者・入学者数の推移」と同様の区分で作成すること。
 2 各学科および合計欄の下段には全入学者数に対する割合を記入すること。
 3 「一般入試」欄には大学入試センター試験を含めること。
 4 セメスター制の採用により、秋学期入学など、年に複数回の入学時期を設定している場合は、それぞれの学期について作表すること。
 5 各募集定員が若干名の場合は「0」として記入すること。

4 学部の社会人学生・留学生・帰国生徒数

(表16)

学 部	学 科	社会人学生数	留学生数	帰国生徒数
家政学部	児童学科		0	
	食物学科食物学専攻		0	
	食物学科管理栄養士専攻		0	
	住居学科		0	
	被服学科		0	
	家政経済学科		1	
計			1	
文学部	日本文学科	0	1	
	英文学科	0	0	
	史学科	0	0	
計		0	1	
人間社会学部	現代社会学科	0	1	
	社会福祉学科	1	2	
	教育学科	1	0	
	心理学科	3	1	
	文化学科	0	1	
計		5	5	
理学部	数物科学科		0	
	物質生物科学科		0	
計			0	
合 計		5	7	

[注] 社会人、留学生、帰国生徒としてここに挙げるのは、一般の学生を対象とした入試とは別にそれぞれの入試によって入学させた学生をいう。科目等履修生、聴講生は含めない。

5 学部・学科の退学者数

(表17)

学部	学科	2001年度 (平成13年度)					2002年度 (平成14年度)					2003年度 (平成15年度)				
		1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計	1年次	2年次	3年次	4年次	合計
家政学部	児童学科		1		3	4	2			2	4			1	3	4
	食物学科 食物学専攻	1				1		1	1		2		2		1	3
	食物学科 管理栄養士専攻		1		1	2				1	1					0
	住居学科 ※			1		1			1	1	2					0
	住居学科 ※ 居住環境デザイン専攻					0		1			1	1				1
	住居学科 ※ 建築環境デザイン専攻															
	被服学科	2	1	1		4	2		1	1	4	2	3	2	3	10
	家政経済学科	2				2	1				1	1			1	2
	計		5	3	2	4	14	5	2	3	5	15	4	5	3	8
文学部	日本文学科	3		2	1	6	2	1		2	5	2		1	3	6
	英文学科	4	2	1	1	8	3	3	1	1	8	3	4	3	1	11
	史学科	3		1	1	5	1	2	3	1	7	2	1			3
計		10	2	4	3	19	6	6	4	4	20	7	5	4	4	20
人間社会学部	現代社会学科	1				1	1				1	1	1		1	3
	社会福祉学科	3				3	1				1	1	1		2	
	教育学科													2	2	
	心理学科	4				4	3	2			5	2	1	2	2	7
	文化学科	5				5	2				2	3	1		1	5
計		13				13	7	2			9	7	4	2	6	19
理学部	数物科学科		2	1	3	6	2			1	3	3	2			5
	物質生物科学科	6	1			7		2		1	3			3	1	4
計		6	3	1	3	13	2	2		2	6	3	2	3	1	9
合計		34	8	7	10	59	20	12	7	11	50	21	16	12	19	68

※ 住居学科 2000年度以前入学者
 住居学科居住環境デザイン専攻 2001年度以降入学者、2年次後期より2専攻に分かれる。
 住居学科建築環境デザイン専攻 2001年度以降入学者、2年次後期より2専攻に分かれる。

[注] 1 退学者数には、除籍者も含めること。

2 医・歯学部、獣医学部（あるいは獣医（関係）学科をもつ学部）の場合には、第6年次まで作成すること。

6 大学院研究科の学生定員及び在籍学生数

(表18)

研究科	専攻	入学定員		収容定員		在籍学生数										C/A	D/B
		修士課程	博士課程	修士課程(A)	博士課程(B)	修士課程					博士課程						
						一般	社会人	留学生	その他	計(C)	一般	社会人	留学生	その他	計(D)		
家政学研究科	児童学専攻	10		20		13				13					0.65		
	食物・栄養学専攻	10		20		21				21					1.05		
	住居学専攻	10		20		20				20					1.00		
	被服学専攻	10		20		7				7					0.35		
	生活経済専攻	8		16		7				7					0.44		
計		48		96		68				68					0.71		
文学研究科	日本文学専攻	10	3	20	9	21				21	17			17	1.05	1.89	
	英文学専攻	10	3	20	9	18				18	8			8	0.90	0.89	
	史学専攻	6	3	12	9	16	1			17	5			5	1.42	0.56	
計		26	9	52	27	55	1			56	30			30	1.08	1.11	
人間生活学研究科	人間発達学専攻		5		15						11			11		0.73	
	生活環境学専攻		5		15						16			16		1.07	
計			10		30						27			27		0.90	

(表18)

研究科	専攻	入学定員		収容定員		在籍学生数										C/A	D/B	
		修士課程	博士課程	修士課程(A)	博士課程(B)	修士課程					博士課程							
						一般	社会人	留学生	その他	計(C)	一般	社会人	留学生	その他	計(D)			
人間社会研究科	社会福祉学専攻	10	3	20	9	25					25	10				10	1.25	1.11
	教育学専攻	10	3	20	9	10					10	5				5	0.50	0.56
	現代社会論専攻	10	3	20	9	15					15	10				10	0.75	1.11
	心理学専攻	10	3	20	9	25					25	5				5	1.25	0.56
	相関文化論専攻	6		12		14					14						1.17	
計		46	12	92	36	89					89	30				30	0.97	0.83
理学研究科	数理・物性構造科学専攻	6	3	12	9	17					17	3				3	1.42	0.33
	物質・生物機能科学専攻	6	3	12	9	17					17	7				7	1.42	0.78
計		12	6	24	18	34					34	10				10	1.42	0.56
合計		132	37	264	111	246	1				247	97				97	0.94	0.87

- [注] 1 博士課程を前期と後期に区分している場合は、前期課程は修士課程の欄に後期課程は博士課程の欄に記載すること。
また、5年一貫制の博士課程は博士課程の欄に記載すること。
- 2 科目等履修生、聴講生、研究生は、在籍学生数には含めないこと。
- 3 「C/A」および「D/B」欄については、小数点以下第3位を四捨五入し、小数点以下第2位まで表示すること。

IV 教育研究のための人的体制

1 全学の教員組織

(表19)

学部・学科、研究科・ 専攻、研究所等		専任教員数					助手	設置基準上 必要専任 教員数	専任教員1 人当たりの 在籍学生数	兼任教員数				兼任 教員数	備 考
		教授	助教授	講 師	計	特任教員 (外教)				教授	助教授	講 師	計		
家 政 学 部	児童学科	7	5	1	13	—	4	34.7	5	1		6	28		
	食物学科	7	1	6	14	—	8					0	36		
	住居学科	7	3	0	10	—	4					0	38		
	被服学科	8	1	0	9	—	5					0	23		
	家政経済学科	6	2	2	10	—	3					0	30		
	(共通科目)	—	—	—	—	—	—		—	—	—	—	—	1	
計		(35)	(12)	(9)	(56)	—	(24)	(34)	(5)	(1)		(6)	(156)		
家政学部通信教育課程		—	—	—	—	—	—		65	15	9	89	135		
文 学 部	日本文学科	8	5	0	13	—	3	38.3				0	44		
	英文学科	11	5	2	18	—	6					0	79		
	史学科	9	4	0	13	—	2					0	80		
計		(28)	(14)	(2)	(44)	—	(11)	(20)					(203)		
人間社会学部	現代社会学科	11	2	0	13	—	3	30.2				0	30		
	社会福祉学科	6	5	1	12	—	2					0	19		
	教育学科	12	2	0	14	—	2		1			1	61		
	心理学科	10	1	1	12	—	3		1			1	25		
	文化学科	15	1	2	18	—	3					0	45		
計		(54)	(11)	(4)	(69)	—	(13)	(38)	(2)	(0)	(0)	(2)	(180)		
理 学 部	数物科学科	16	4	0	20	—	6	21.4				0	35		
	物質生物科学科	13	2	1	16	—	9					0	22		
計		(29)	(6)	(1)	(36)	—	(15)	(16)	(0)	(0)	(0)	(0)	(57)		

(表19)

学部・学科、研究科・ 専攻、研究所等		専任教員数					助手	設置基準上 必要専任 教員数	専任教員1 人当たりの 在籍学生数	兼任教員数				兼任 教員数	備 考
		教授	助教授	講 師	計	特任教員 (外教)				教授	助教授	講 師	計		
家政学研究科	児童学専攻	—	—	—	—	—	—	/	/	7	4		11	5	
	食物・栄養学専攻	—	—	—	—	—	—	/	/	7	1	6	14	2	
	住居学専攻	—	—	—	—	—	—	/	/	7	3		10	5	
	被服学専攻	—	—	—	—	—	—	/	/	7	1		8	4	
	生活経済学専攻	—	—	—	—	—	—	/	/	6	3	2	11	3	
計		—	—	—	—	—	—	/	/	(34)	(12)	(8)	(54)	(19)	
文学研究科	日本文学専攻	—	—	—	—	—	—	/	/	7	4		11	6	
	英文学専攻	—	—	—	—	—	—	/	/	10	3	1	14		
	史学専攻	—	—	—	—	—	—	/	/	6	3		9	12	
計		—	—	—	—	—	—	/	/	(23)	(10)	(1)	(34)	(18)	
人間生活学研究科	人間発達学専攻	—	—	—	—	—	—	/	/	12	2		14		
	生活環境学専攻	—	—	—	—	—	—	/	/	21	4		25		
計		—	—	—	—	—	—	/	/	(33)	(6)	(0)	(39)	(0)	
人間社会研究科	社会福祉学専攻	—	—	—	—	—	—	/	/	6	4	1	11	11	
	教育学専攻	—	—	—	—	—	—	/	/	12	2		14	1	
	現代社会論専攻	—	—	—	—	—	—	/	/	11	2		13		
	心理学専攻	—	—	—	—	—	—	/	/	10	1		11	10	
	相関文化論専攻	—	—	—	—	—	—	/	/	15			15	2	
計		—	—	—	—	—	—	/	/	(54)	(9)	(1)	(64)	(24)	
理学研究科	数理・物性構造科学専攻	—	—	—	—	—	—	/	/	16	2		18	2	
	物質・生物機能科学専攻	—	—	—	—	—	—	/	/	13	2	1	16	2	
	計	—	—	—	—	—	—	/	/	(29)	(4)	(1)	(34)	(4)	

(表19)

学部・学科、研究科・ 専攻、研究所等	専任教員数					助手	設置基準上 必要専任 教員数	専任教員1 人当たりの 在籍学生数	兼任教員数				兼任 教員数	備 考
	教授	助教授	講 師	計	特任教員 (外数)				教授	助教授	講 師	計		
附属研究所 その他の組織	総合研究所	—	—	—	—	—	/	/	1			1	—	
	コンピュータセンター	—	—	—	—	—	/	/	3	2	1	6	—	目白・西生田
	カウンセリングセンター		2		2	—	/	/	1			1	—	目白・西生田
	生涯学習総合センター	—	—	—	—	—	/	/	1			1	—	
	西生田生涯学習センター	—	—	—	—	—	/	/	1			1	—	
計		(2)		(2)	—	—	/	/	(7)	(2)	(1)	(10)	—	
大学全体の収容定員に 応じ定める専任教員数	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
合 計	146	45	16	207	—	63	108	/	252	59	21	332	796	

- [注] 1 教員については、学部・大学院研究科・研究所等、各所属組織ごとに記載すること。
- 2 教養教育科目、外国語科目、保健体育科目、教職科目等を担当する独立の組織がある場合には、「(その他の組織)」欄に、その名称を記載すること。
- 3 専任とは、常勤する者をいい、兼任とは、学外からの兼務者をいう。なお、国立大学所属教員については、兼任、兼任を共に併任ということもあるが、学外からの併任である者は「兼任教員数」欄に記入すること。また、併設短期大学からの兼務者も兼任教員に含めること。
- 4 客員教授、特任教授及びこれに準じる者については、専任者（教授会での議決権、研究条件等において専任教員と同等の者）のみを「専任教員数」欄の「教授」、「助教授」、「講師」の該当する欄に含めて記入し、それ以外の特任者等については「特任教員（外数）」欄にその数を記入すること。
- 5 「助手」とは、主として教育研究に従事する者を指す。また、助手に準じる専任教務補助員（例えば、いわゆる副手、実験補助員等）やティーチングアシスタント、リサーチアシスタントがいる場合は、「備考」欄にそのおのおのの名称と人数を記入すること。
- 6 大学院研究科に専任教員が配置され、学部教育が専ら兼任によって行われている場合は、「兼任教員」欄に該当する教員の数を記入し、「専任教員1人当たりの在籍学生数」の算出は、その兼任教員数によって行うこと。他学部・他研究科等からの兼任者は「兼任教員」欄に含めないこと。
- 7 大学院大学にあっては、設置する研究科・専攻について「設置基準上必要専任教員数」を記入すること。

3 専任教員年齢構成

(表21)

学部・研究科	職位	71歳 以上	66歳～ 70歳	61歳～ 65歳	56歳～ 60歳	51歳～ 55歳	46歳～ 50歳	41歳～ 45歳	36歳～ 40歳	31歳～ 35歳	26歳～ 30歳	22歳～ 25歳	計
家 政 学 部	教 授	0	6	7	9	10	3	0	0	0	0	0	35
		0.0%	17.1%	20.0%	25.7%	28.6%	8.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	助教授	0	0	0	2	2	2	5	1	0	0	0	12
		0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	16.7%	16.7%	41.7%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	専任講師	0	0	0	0	1	2	4	2	0	0	0	9
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	22.2%	44.4%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
計	0	6	7	11	13	7	9	3	0	0	0	56	
	0.0%	10.7%	12.5%	19.6%	23.2%	12.5%	16.1%	5.4%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
助 手	0	0	0	0	1	2	1	2	3	13	2	24	
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.2%	8.3%	4.2%	8.3%	12.5%	54.2%	8.3%	100.0%	
合 計	0	6	7	11	14	9	10	5	3	13	2	80	
	0.0%	7.5%	8.8%	13.8%	17.5%	11.3%	12.5%	6.3%	3.8%	16.3%	2.5%	100.0%	
文 学 部	教 授	0	3	7	8	5	4	1	0	0	0	0	28
		0.0%	10.7%	25.0%	28.6%	17.9%	14.3%	3.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	助教授	0	0	0	1	1	2	6	4	0	0	0	14
		0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	7.1%	14.3%	42.9%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	専任講師	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
計	0	3	7	9	6	6	8	5	0	0	0	44	
	0.0%	6.8%	15.9%	20.5%	13.6%	13.6%	18.2%	11.4%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
助 手	0	0	0	0	1	0	0	4	2	4	0	11	
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%	36.4%	18.2%	36.4%	0.0%	100.0%	
合 計	0	3	7	9	7	6	8	9	2	4	0	55	
	0.0%	5.5%	12.7%	16.4%	12.7%	10.9%	14.5%	16.4%	3.6%	7.3%	0.0%	100.0%	

(表21)

学部・研究科	職位	71歳 以上	66歳～ 70歳	61歳～ 65歳	56歳～ 60歳	51歳～ 55歳	46歳～ 50歳	41歳～ 45歳	36歳～ 40歳	31歳～ 35歳	26歳～ 30歳	22歳～ 25歳	計
人間社会学部	教授	0	4	14	18	14	4	0	0	0	0	0	54
		0.0%	7.4%	25.9%	33.3%	25.9%	7.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	助教授	0	0	1	0	0	3	4	3	0	0	0	11
		0.0%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%	27.3%	36.4%	27.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	専任講師	0	0	0	0	1	1	1	0	1	0	0	4
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	計	0	4	15	18	15	8	5	3	1	0	0	69
0.0%		5.8%	21.7%	26.1%	21.7%	11.6%	7.2%	4.3%	1.4%	0.0%	0.0%	100.0%	
助手	0	0	0	0	3	2	1	0	3	4	0	13	
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	23.1%	15.4%	7.7%	0.0%	23.1%	30.8%	0.0%	100.0%	
合計		0	4	15	18	18	10	6	3	4	4	0	82
		0.0%	4.9%	18.3%	22.0%	22.0%	12.2%	7.3%	3.7%	4.9%	4.9%	0.0%	100.0%
理学部	教授	0	7	7	9	6	0	0	0	0	0	0	29
		0.0%	24.1%	24.1%	31.0%	20.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	助教授	0	0	0	2	1	0	2	1	0	0	0	6
		0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	16.7%	0.0%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	専任講師	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	計	0	7	7	11	7	0	2	1	1	0	0	36
0.0%		19.4%	19.4%	30.6%	19.4%	0.0%	5.6%	2.8%	2.8%	0.0%	0.0%	100.0%	
助手	0	0	0	0	0	5	2	2	5	1	0	15	
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	13.3%	13.3%	33.3%	6.7%	0.0%	100.0%	
合計		0	7	7	11	7	5	4	3	6	1	0	51
		0.0%	13.7%	13.7%	21.6%	13.7%	9.8%	7.8%	5.9%	11.8%	2.0%	0.0%	100.0%

(表21)

学部・研究科	職位	71歳 以上	66歳～ 70歳	61歳～ 65歳	56歳～ 60歳	51歳～ 55歳	46歳～ 50歳	41歳～ 45歳	36歳～ 40歳	31歳～ 35歳	26歳～ 30歳	22歳～ 25歳	計	
附 置 研 究 所	教 授	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	助教授	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	専任講師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	計	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	助 手	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	合 計		0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2
			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
総 合 計		0	20	36	49	47	30	29	20	15	22	2	270	
		0.0%	7.4%	13.3%	18.1%	17.4%	11.1%	10.7%	7.4%	5.6%	8.1%	0.7%	100.0%	
定年		68才												

[注] 1 「IV 1 全学の教員組織」中、学部、大学院研究科（及びその他の組織）に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。ただし、教養教育担当者が学部に分属しているものの教養教育は全学共通で行っている場合は、その教員数を学部から除き、教養教育担当者の表を学部準じて別個に作成すること。

- 2 ここにいう「助手」の中には、専任教務補助員（いわゆる副手、実験補助員等）等は含まないこと。
- 3 各欄の下段にはそれぞれ「計」欄の数値に対する割合を記入すること。

4 専任教員の担当授業時間

家政学部（52人）

(表22)

区分 \ 教員	教授	助教授	講師	備考
最高	23.0 授業時間	18.0 授業時間	15.0 授業時間	1 授業時間 4 5 分 教授の最低時間は役職者
最低	8.0 授業時間	10.4 授業時間	10.0 授業時間	
平均	13.9 授業時間	13.3 授業時間	12.3 授業時間	
責任授業時間数				

文学部（42人）

区分 \ 教員	教授	助教授	講師	備考
最高	18.8 授業時間	14.0 授業時間	14.0 授業時間	1 授業時間 4 5 分 教授の最低時間は役職者
最低	6.0 授業時間	10.0 授業時間	14.0 授業時間	
平均	12.4 授業時間	12.2 授業時間	14.0 授業時間	
責任授業時間数				

人間社会学部（69人）

区分 \ 教員	教授	助教授	講師	備考
最高	18.5 授業時間	16.5 授業時間	10.0 授業時間	1 授業時間 4 5 分
最低	4.1 授業時間	7.0 授業時間	3.0 授業時間	
平均	9.1 授業時間	10.9 授業時間	7.1 授業時間	
責任授業時間数				

理学部（35人）

区分 \ 教員	教授	助教授	講師	備考
最高	19.8 授業時間	14.4 授業時間	11.1 授業時間	1 授業時間 4 5 分 教授の最低時間は役職者
最低	6.1 授業時間	4.0 授業時間	11.1 授業時間	
平均	11.9 授業時間	9.8 授業時間	11.1 授業時間	
責任授業時間数				

- [注] 1 「IV 1 全学の教員組織」中、学部、大学院研究科（及びその他の組織）に記載の専任教員について、所属組織ごとに作成すること。
 2 表20で算出した毎週授業時間数をもとに、専任教員が当該大学において担当する1週間の最高、最低及び総平均授業時間を記載すること。
 3 「備考」欄に1授業時間が何分であるかを記入すること。
 4 専任の教授、助教授、講師の1週間の責任授業時間数等の規定が無い場合は、「責任授業時間数」欄は空欄でよい。
 5 担当授業時間が特に多い教員、または特に少ない教員がいる場合は、その理由を欄外に付記すること。
 6 開設されてはいるものの、履修者のいない科目についても上表に含めること。

5 専任教員の給与

(表23)

学部・研究科		専任教員俸給額(年収) (円)		
		教授	助教授	講師
家政学部	最低	11,773,221	8,048,316	8,698,306
	平均	14,463,858	10,998,351	10,172,498
文学部	最低	10,280,450	7,553,031	9,006,901
	平均	13,908,412	10,342,946	9,006,901
人間社会学部	最低	10,874,728	8,635,193	8,077,471
	平均	13,787,532	10,274,280	9,380,642
理学部	最低	12,656,319	9,441,373	—
	平均	14,940,263	11,305,648	—
附置研究所	最低	—	9,036,346	—
	平均	—	10,495,761	—

- [注] 1 本「大学基礎データ」作成前年1月から12月の1年間を対象として作成すること。
 2 年収は、諸手当を含めた前年の支給総額を記入すること。
 3 原則として「IV 1 全学の教員組織」に掲げた組織の順に作成すること。
 4 「最低」、「平均」の記入にあたっては、上記1の期間の途中で採用及び退職した者を除くこと。

V 研究活動と研究体制の整備

1 専任教員の教育・研究業績（表24） 別冊

2 専任教員の教育・研究業績（芸術分野や体育実技等の分野を担当する教員）（表25） 別冊

3 学術賞の受賞状況

（表26）

学部・研究科等	学術賞の受賞数					
	2001年度 (平成13年度)		2002年度 (平成14年度)		2002年度 (平成14年度)	
	国内	国外	国内	国外	国内	国外
家政学部	1	—	—	—	—	—
文学部	—	—	—	—	1	—
人間社会学部	—	—	—	—	—	—
理学部	—	—	2	—	2	—
計	1	—	2	—	3	—

- [注] 1 教員、助手が専任として配置されている学部、研究科等ごとに記入すること。
 2 学内の複数の教員の共同研究の成果が受賞した場合は、重複して記載しないこと。
 3 ここでいう学術賞は全国レベルの学会もしくは国際的レベルの学会等によるものに限ること。

4 特許申請・承認状況

(表27)

学部・研究科等	申請件数			承認件数		
	2001年度 (平成13年度)	2002年度 (平成14年度)	2003年度 (平成15年度)	2001年度 (平成13年度)	2002年度 (平成14年度)	2003年度 (平成15年度)
家政学部	2	3	2			
文学部	—	—	—			
人間社会学部	—	—	—			
理学部	—	3	2			
計	2	6	4	0	0	0

[注] 教員、助手が専任として配置されている学部、研究科等ごとに記入すること。

5 産学官連携による研究活動状況

(表28)

学部・研究科等		2001年度(平成13年度)		2002年度(平成14年度)		2003年度(平成15年度)	
		共同研究の件数	受託研究の件数	共同研究の件数	受託研究の件数	共同研究の件数	受託研究の件数
家政学部	新規	0	1	0	4	0	1
	継続	0	0	0	0	0	3
文学部	新規	0	0	0	0	0	0
	継続	0	1	0	1	0	1
人間社会学部	新規	0	2	0	0	0	0
	継続	0	0	0	0	0	0
理学部	新規	0	2	0	2	0	5
	継続	0	9	0	2	0	0
計	新規	0	5	0	6	0	6
	継続	0	10	0	3	0	4

- [注] 1 教員、助手が専任として配置されている学部、研究科等ごとに記入すること。
- 2 本表における「共同研究」とは、民間企業等から研究者と研究経費を受け入れて、大学の教育研究職員と共通の課題について共同で行う研究をさす。学内共同研究は含めないこと。また、「受託研究」とは、民間企業、自治体等からの受託に基づき、専ら大学の教育研究職員が行う研究をさす。
- 3 複数の学部・学科が共同で産学官連携の研究活動を行っている場合は、重複して記載しないこと。
- 4 複数年にわたる研究については、初年度を「新規」欄に、次年度以降を「継続」欄に記入すること。

6 専任教員に配分される研究費

(表29)

学部・研究科等	総額 (A)	総額 (B) (除、講座・研究室 等の共同研究費)	専任教員数 (C)	教員1人 当たりの額 ① (A/C)	教員1人 当たりの額 ② (B/C)	備考
家政学部	159,819,110	32,184,000	82	1,949,014	392,488	
文学部	89,633,912	22,866,000	57	1,572,525	401,158	
人間社会学部	141,670,331	34,785,750	84	1,686,552	414,116	
理学部	138,225,397	19,862,000	51	2,710,302	389,451	
計	529,348,750	109,697,750	274	1,931,930	400,357	

[注] 1 本表においては専任教員に助手を含めること。

2 前年度の実績をもとに作表すること。したがって「専任教員数」欄にも、前年度の人数を記入すること。

3 研究費総額 (A) には、学科、講座もしくは研究室ごとに支給される研究費も含めて記入すること。ただし、間接経費は除く。研究費総額 (B) には、講座研究費、個人研究費等の名称は問わず、教員個人が専らその研究の用に充てるために支給される経常的経費 (図書購入費、機器備品費、研究用消耗品費、アルバイトなどへの謝金等) を記入すること。

7 専任教員の研究旅費

(表30)

学部・研究科等		国外留学		国内留学期 長期	学会等出張旅費		備考
		長期	短期		国外	国内	
家政学部	総額	0	667,000	0	0	0	専任教員数 82人
	支給件数	0	1	0	0	0	
	1人当たり支給額	0	8,134	0	0	0	
文学部	総額	2,418,790	0	0	0	0	専任教員数 57人
	支給件数	1	0	0	0	0	
	1人当たり支給額	42,435	0	0	0	0	
人間社会学部	総額	0	0	1,068,000	0	0	専任教員数 84人
	支給件数	0	0	1	0	0	
	1人当たり支給額	0	0	12,714	0	0	
理学部	総額	0	0	0	0	0	専任教員数 51人
	支給件数	0	0	0	0	0	
	1人当たり支給額	0	0	0	0	0	
計	総額	2,418,790	667,000	1,068,000	0	0	専任教員数 274人
	支給件数	1	1	1	0	0	
	1人当たり支給額	42,435	8,134	12,714	0	0	

- [注] 1 本表においては専任教員に助手を含めること。
 2 前年度の実績をもとに作表すること。したがって「専任教員数」欄にも、前年度の人数を記入すること。
 3 教員研究旅費には、前表「6 専任教員に配分される研究費」は含めないこと。
 4 「1人当たりの支給額」欄には、総額を当該学部の当該年度の専任教員数で割って算出した額を記入すること。
 5 それぞれの研究旅費の支給条件（例えば、受給資格、支給額の上限等）を欄外に注記すること。
 6 留学の「長期」とは、1年以上のものをいい、1年未満を「短期」とする。

注記

国外留学（本学の規定における用語は「海外研修」、以下「海外研修」という。）及び国内留学（本学の規定における用語は「国内研修」、以下「国内研修」という。）の受給資格は、本学専任教員として満3年以上勤務したことを必要とする。

海外研修は研修費の性格により、これをa、bに分ける。

a 私立大学等経常費補助金特別補助（海外研修派遣）を受けて研修する場合は、その期間を1年とし、次の研修費を支給する。

最初の目的地に到着した日から帰国のため最後の目的地を出発する日の前日までの日数に対し、1日につき7,400円。

ただし、同一地域に滞在する場合、その地域に到着した日から起算して滞日数30日を越える日数に対し、1日につき5,920円。

往復渡航旅費を実費支給する。

b 本学の研修費のみを受けて研修する場合は、その期間を原則として6ヵ月または1年とし、6ヵ月の者に対しては準備費667,000円を、1ヵ年の者に対しては1,000,000円（それぞれ渡航費を含む）を支給する。

海外研修a、bともに変更があった場合は、期間に応じて精算する。

国内研修は、滞在1ヵ月につき5万円以内（日割計算）を支給する。往復旅費を旅費規程に基づき支給する。

8 学内共同研究費

(表31)

大学・学部・大学院研究科等	総 額	利用件数	備 考
	0	0	
計			

[注] 1 前年度の実績を記入すること。

2 ここでいう「学内共同研究費」とは、予算上措置されている研究費で、個人研究・共同研究を問わず、申請に基づき審査を経て交付される研究費（いわゆる学内科研費）を指す。

9 教員研究費内訳 (1)

(表32)

学部・研究科等	研究費の内訳	2001年度(平成13年度)		2002年度(平成14年度)		2003年度(平成15年度)		
		研究費(円)	研究費総額に対する割合(%)	研究費(円)	研究費総額に対する割合(%)	研究費(円)	研究費総額に対する割合(%)	
家政学部	研究費総額	247,370,145	100%	257,559,273	100%	207,081,824	100%	
	学内	経常研究費 (教員当り積算校費総額)	201,390,145	81	182,572,152	71	159,819,110	77
		学内共同研究費	0	0	0	0	0	0
	学外	科学研究費補助金	13,080,000	5	41,895,000	16	22,450,000	11
		政府もしくは政府関連法人からの研究助成金	26,000,000	11	12,704,121	5	0	0
		民間の研究助成財団等からの研究助成金	0	0	0	0	0	0
		奨学寄附金	4,600,000	2	16,000,000	6	18,800,000	9
		受託研究費	2,300,000	1	4,388,000	2	6,012,714	3
		共同研究費	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0

(表32)

学部・研究科等	研究費の内訳	2001年度(平成13年度)		2002年度(平成14年度)		2003年度(平成15年度)		
		研究費(円)	研究費総額に対する割合(%)	研究費(円)	研究費総額に対する割合(%)	研究費(円)	研究費総額に対する割合(%)	
文学部	研究費総額	114,637,756	100%	120,664,433	100%	136,333,912	100%	
	学内	経常研究費 (教員当り積算校費総額)	98,031,756	85	99,932,433	82	89,633,912	66
		学内共同研究費	0	0	0	0	0	0
	学外	科学研究費補助金	8,606,000	8	12,732,000	11	38,700,000	28
		政府もしくは政府関連法人からの研究助成金	0	0	0	0	0	0
		民間の研究助成財団等からの研究助成金	0	0	0	0	0	0
		奨学寄附金	0	0	0	0	0	0
		受託研究費	8,000,000	7	8,000,000	7	8,000,000	6
		共同研究費	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0

(表32)

学部・研究科等	研究費の内訳	2001年度(平成13年度)		2002年度(平成14年度)		2003年度(平成15年度)		
		研究費(円)	研究費総額に対する割合(%)	研究費(円)	研究費総額に対する割合(%)	研究費(円)	研究費総額に対する割合(%)	
人間社会学部	研究費総額	195,757,850	100%	162,386,602	100%	172,770,331	100%	
	学内	経常研究費 (教員当り積算校費総額)	151,161,550	76	144,818,649	89	141,670,331	82
		学内共同研究費	0	0	0	0	0	0
	学外	科学研究費補助金	39,097,000	20	17,067,953	11	31,100,000	18
		政府もしくは政府関連法人からの研究助成金	3,499,300	2	0	0	0	0
		民間の研究助成財団等からの研究助成金	0	0	0	0	0	0
		奨学寄附金	1,000,000	1	500,000	0	0	0
		受託研究費	1,000,000	1	0	0	0	0
		共同研究費	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0

(表32)

学部・研究科等	研究費の内訳	2001年度(平成13年度)		2002年度(平成14年度)		2003年度(平成15年度)		
		研究費(円)	研究費総額に対する割合(%)	研究費(円)	研究費総額に対する割合(%)	研究費(円)	研究費総額に対する割合(%)	
理学部	研究費総額	201,594,049	100%	191,679,266	100%	182,425,897	100%	
	学内	経常研究費 (教員当り積算校費総額)	135,929,549	67	148,810,266	78	138,225,397	76
		学内共同研究費	0	0	0	0	0	0
	学外	科学研究費補助金	28,350,000	14	25,750,000	13	16,300,000	9
		政府もしくは政府関連 法人からの研究助成金	0	0	0	0	0	0
		民間の研究助成財団 等からの研究助成金	2,100,000	1	1,800,000	1	2,750,000	2
		奨学寄附金	1,730,000	1	7,730,000	4	500,000	0
		受託研究費	29,484,500	15	5,089,000	3	22,720,500	12
		共同研究費	0	0	0	0	0	0
		その他	4,000,000	2	2,500,000	1	1,930,000	1

10 科学研究費の採択状況

(表33)

学部・研究科等	科 学 研 究 費								
	2001年度 (平成13年度)			2002年度 (平成14年度)			2003年度 (平成15年度)		
	申請件数(A)	採択件数(B)	採択率(%) B/A*100	申請件数(A)	採択件数(B)	採択率(%) B/A*100	申請件数(A)	採択件数(B)	採択率(%) B/A*100
家政学部	33	5	15.15	29	6	20.69	25	3	12.00
文学部	2	1	50.00	3	1	33.33	5	5	100.00
人間社会学部	15	6	40.00	12	4	20.00	16	11	68.75
理学部	22	5	22.73	20	3	15.00	23	4	17.39
計	72	17	23.61	64	14	21.88	69	23	33.33

- [注] 1 教員、助手が専任として配置されている学部、研究科等ごとに記入すること。
 2 採択件数には、当該年度新規に採択された件数のみをあげ、前年度からの継続分は含めないこと。

11 学外からの研究費の総額と一人当たりの額

(表34)

学部・研究科等	専任 教員数	科学研究費補助金			その他の学外研究費			合 計 (A+B)	専任教員1人 当たり合計額
		科学研究費補 助金総額 (A)	うちオーバ ーヘッドの額	専任教員1人 当たり科研費	その他の学外研 究費総額 (B)	うちオーバ ーヘッドの額	専任教員1人当 たり学外研究費		
家政学部	82	22,450,000	0	273,780	24,812,714	174,570	302,594	47,262,714	576,375
文学部	57	38,700,000	0	678,947	8,000,000	380,952	140,351	46,700,000	819,298
人間社会学部	84	31,100,000	0	370,238	0	0	0	31,100,000	370,238
理学部	51	16,300,000	0	319,608	27,900,500	1,574,712	547,069	44,200,500	866,676
合 計	274	108,550,000	0	396,168	60,713,214	2,130,234	221,581	169,263,214	617,749

- [注] 1 教員、助手が専任として配置されている学部、研究科等ごとに記入すること。
 2 前年度の実績をもとに作表すること。したがって「専任教員数」欄にも、前年度の人数を記入すること。
 3 「その他の学外研究費」には、科研費以外の政府もしくは政府関連法人からの研究助成金、民間の研究助成財団等からの研究助成金、奨学寄付金、受託研究費、共同研究費などが該当する。

12 教員研究室

(表35)

学 部 研究科	室 数			総面積 (㎡) (B)	1室当たりの平均面積 (㎡)		専任教員数 (C)	個室率(%) (A/C*100)	教員1人当 たりの平均面積 (㎡) (B/C)	備 考
	個室(A)	共 同	計		個 室	共 同				
家政学部	62	18	80	2781.1	35.8	31.2	80	78	35.1	18
文学部	48	6	54	1329.4	22.0	45.3	55	87	24.2	7
理学部	51	15	66	2017.2	31.1	28.7	51	100	39.6	5
人間社会学部	76	5	81	2173.0	23.7	74.0	82	93	26.5	7
学部計	237	44	281	8300.7	28.1	37.1	268	88	31.0	37
文学研究科	-	8	8	283.5	-	35.4	-	-	-	
家政学研究科	-	2	2	52.7	-	26.4	-	-	-	
人間生活学研究科	-	2	2	45.5	-	22.8	-	-	-	
理学研究科	-	4	4	105.0	-	26.3	-	-	-	
人間社会研究科	3	13	16	525.8	22.7	35.2	-	-	-	
大学院計	3	29	32	1012.5	22.7	32.6	-	-	-	

- [注] 1 「室数」、「総面積」欄には、学部、大学院研究科等の保有する全ての教員研究室についてこれを記入すること。
 2 「1室当たりの平均面積」は全ての教員研究室について、「教員1人当たりの平均面積」は、学部、大学院研究科等の専任教員が実際に使用している教員研究室について算出すること。
 3 「個室率」の算出にあたっては、個室数が専任教員数を上回る場合は、原則として100%と記入すること。
 4 個室を持たない教員については、「備考」欄にその数を記入すること。
 5 専任教員数には助手を含めないこと。

VI 施設・設備等

1 校地、校舎、講義室・演習室等の面積

(表36)

キャンパス	校 地 ・ 校 舎				講義室・演習室等	
	校地面積 (m ²)	設置基準上必要 校地面積 (m ²)	校舎面積(m ²)	設置基準上必要 校舎面積 (m ²)	講義室・演習室・ 学生自習室総数	講義室・演習室・ 学生自習室 総面積 (m ²)
目白地区	56,023m ²	33,200m ²	61,913m ²	24,140m ²	95	7,300m ²
西生田地区	191,560m ²	16,000m ²	19,615m ²	7,602m ²	39	2,948m ²
合計	247,583m ²	49,200m ²	81,528m ²	31,742m ²	134	10,248m ²

[注] 1 校舎面積に算入できる施設としては、講義室、演習室、学生自習室、実験・実習室、研究室、図書館（書庫、閲覧室、事務室）、管理関係施設（学長室、応接室、事務室（含記録庫）、会議室、受付、守衛室、宿直室、倉庫）、学生集会所、食堂、廊下、便所などが挙げられる。

2 講堂を講義室に準じて使用している場合は「講義室・演習室・学生自習室」に含めてもよい。

3 複数のキャンパスを設置している場合は、キャンパスごとに作表すること。

2 学部・大学院研究科等ごとの講義室、演習室等の面積・規模

(表37)

学部・研究科等	講義室・演習室 学生自習室等	室数	総面積 (㎡)	専用・共用 の別	収容人員 (総数)	学生総数	在籍学生1人当 たり面積(㎡)	備考
目白地区	講義室	56	5,464	共用	5,635	4,407	1.24	
目白地区	語学講義室	3	355	共用	98	4,407	0.08	
家政学部	講義室	1	136	専用	126	126	1.08	
人間社会学部	講義室	26	2,621	専用	2,788	2,083	1.26	
人間社会学部	語学講義室	2	142	専用	48	2,083	0.07	
	講義室計	88	8,718		8,695	6,490	1.34	
目白地区	演習室	13	320	共用	192	4,407	0.07	
目白地区	PC演習室	5	569	共用	239	4,407	0.13	
家政学部	演習室	6	157	専用	98	1,944	0.08	
理学部	演習室	5	97	専用	60	776	0.13	
人間社会学部	演習室	7	290	専用	182	2,083	0.14	
人間社会学部	PC演習室	4	255	専用	66	2,083	0.12	
	演習室計	40	1,688		837	6,490	0.26	
目白地区(大学院)	講義室	2	86	共用	70	226	0.38	
目白地区(大学院)	演習室	2	56	共用	32	226	0.25	
人間生活学研究科	演習室	2	61	専用	40	27	2.26	
目白地区	体育館	2	2,273	共用				
人間社会学部	体育館	1	870	専用				
全学共通	講堂	1	932	共用	1,095			

[注] 1 学部、大学院研究科ごとに記載すること。

2 当該施設を複数学部、短期大学等が共用している場合には、当該学部・大学院研究科専用の施設とは別個に記載し、「専用・共用の別」欄にその旨を明記するとともに、「学生総数」欄にも共用する学部、短期大学等の学生を含めた数値を記入すること。ただし、大学院研究科との共用関係については、ここには記入しないこと。したがって「在籍学生1人当たり面積」の算出に当たっても、大学院学生数は除くこと。

また、「在籍学生1人当たり面積」の算出には、昼夜開講制の場合の夜間主コースの学生数や固有の施設を持たない2部（夜間部）の学生数は含めないこと。

3 キャンパスごとに施設を共用している場合は、「学部・研究科等」欄にキャンパス名を記入すること。

4 全学で全ての施設を共用している場合は、「学部・研究科等」欄に「全学共通」と記入すること。

5 教養教育のための専用施設がある場合は、学部準じて記載すること。

6 「在籍学生1人当たり面積」は、小数点第3位を四捨五入し、小数点第2位まで求めること。

- 7 他学部等と共用で使用している講義室・演習室等の「在籍学生1人当たりの面積」の算出に当たっては、当該施設を利用しているすべての学部の学生数（短期大学と共用している場合は、短期大学の学生数を含む）で総面積を除して算出すること。

3 学部の学生用実験・実習室の面積・規模

(表38)

用途別室名	室数	総面積 (m ²)	収容人員 (総数)	収容人員1人当 たりの面積(m ²)	使用学部等	備考
被服学科人工気候室	1	8	3	2.5	家政学部	学部学生・大学院生併用
被服学科人間環境制御装置室	1	35	6	5.9	家政学部	学部学生・大学院生併用
被服学科実験室	1	32	5	6.3	家政学部	学部学生・大学院生併用
被服学科実験室	1	32	5	6.3	家政学部	学部学生・大学院生併用
被服学科人間環境系実験室	1	48	6	8.1	家政学部	学部学生・大学院生併用
被服学科実験室	1	44	6	7.4	家政学部	学部学生・大学院生併用
被服恒温恒湿室	1	42	6	7.0	家政学部	学部学生・大学院生併用
被服理学部実験室	1	126	60	2.1	家政学部	学部学生・大学院生併用
醗酵室(川澄)	1	13	3	4.2	家政学部	学部学生専用
低温室(グユエン)	1	13	3	4.2	家政学部	学部学生専用
エーテル室(高橋)	1	13	3	4.5	家政学部	学部学生専用
食物学科実験室Ⅲ	1	81	48	1.7	家政学部	学部学生専用
食物学科実験室Ⅳ	1	73	48	1.5	家政学部	学部学生専用
食物学科臨床栄養実習室	1	137	30	4.6	家政学部	学部学生専用
食物学科栄養教育実習室	1	101	30	3.4	家政学部	学部学生専用
自然科学系実験室1a(家政)	1	81	48	1.7	家政学部	学部学生専用
自然科学系実験室1b(家政)	1	71	30	2.4	家政学部	学部学生専用
自然科学系実験準備室A	1	21	3	7.1	家政学部	学部学生専用
自然科学系実験準備室B	1	21	3	7.1	家政学部	学部学生専用
自然科学系実験準備室1	1	32	4	8.1	家政学部	学部学生専用
食物学科実験室Ⅱ	1	100	50	2.0	家政学部	学部学生専用
食物学科実験室Ⅰ	1	109	50	2.2	家政学部	学部学生専用
被服構成実験室	1	134	52	2.6	家政学部	学部学生・大学院生併用
CD実習室	1	42	5	8.4	家政学部	学部学生・大学院生併用
住居基礎デザイン室	1	175	66	2.7	家政学部	学部学生・大学院生併用
家政経済統計情報処理室	1	21	14	1.5	家政学部	学部学生・大学院生併用
家政経済調査実習室	1	25	6	4.1	家政学部	学部学生・大学院生併用
家政経済共通実習室	1	31	20	1.6	家政学部	学部学生・大学院生併用
ピアノ練習室	18	130	18	7.2	家政学部	学部学生・大学院生併用
プレールーム	2	162	40	4.0	家政学部	学部学生・大学院生併用

(表38)

用途別室名	室数	総面積 (㎡)	収容人員 (総数)	収容人員1人当 たりの面積(㎡)	使用学部等	備考
資料室	1	68	2	34.0	家政学部	学部学生・大学院生併用
給食管理実習室	5	329	151	2.2	家政学部	学部学生・大学院生併用
調理実習室	4	495	120	4.1	家政学部	学部学生・大学院生併用
17番実習室	1	80	54	1.5	家政学部	学部学生・大学院生併用
環境設備実験室	1	74	24	3.1	家政学部	学部学生・大学院生併用
設計スタジオ	4	410	136	3.0	家政学部	学部学生・大学院生併用
ワークショップ	2	198	120	1.6	家政学部	学部学生・大学院生併用
構造材料試験室	1	142	40	3.5	家政学部	学部学生・大学院生併用
家庭管理実習室	1	76	20	3.8	家政学部	学部学生・大学院生併用
家政学部計	68	3,823	1,338	2.9		
史学・資料整理実習室	1	22	4	5.5	文学部	資料整理
文学部計	1	22	4	5.5		
物質生物学科化学第3実験室	1	126	60	2.1	理学部	学部学生専用
物質生物学科化学第4実験室	1	63	10	6.3	理学部	学部学生専用
物質生物学科化学第5実験室	1	21	4	5.3	理学部	学部学生専用
物質生物学科化学第2実験室	1	126	60	2.1	理学部	学部学生専用
物質生物学科化学第1実験室	1	140	72	1.9	理学部	学部学生専用
物質生物学科無菌室	1	34	6	5.6	理学部	学部学生・大学院生併用
物質生物学科化学恒温恒湿室	1	12	1	12.2	理学部	学部学生・大学院生併用
物質生物学科暗室	1	8	1	7.6	理学部	学部学生・大学院生併用
物質生物学科生体制御実験室	1	99	50	2.0	理学部	学部学生専用
物質生物学科測定室	1	34	6	5.6	理学部	学部学生専用
物質生物学科実験準備室C	1	34	6	5.6	理学部	学部学生専用
物質生物学科生体機能実験室	1	101	50	2.0	理学部	学部学生専用
生物実験室Ⅱ	1	121	50	2.4	理学部	学部学生・大学院生併用
物質生物学科機械室	1	39	6	6.4	理学部	学部学生・大学院生併用
物質生物学科実験動物室	1	32	6	5.3	理学部	学部学生・大学院生併用
物質生物学科研究室C(共同)	1	32	6	5.3	理学部	学部学生・大学院生併用
数物科学科材料物性研究室	1	34	6	5.6	理学部	学部学生・大学院生併用
数物科学科精密測定室Ⅱ	1	17	3	5.6	理学部	学部学生・大学院生併用

(表38)

用途別室名	室数	総面積 (㎡)	収容人員 (総数)	収容人員1人当 りの面積(㎡)	使用学部等	備考
数物科学科理学部工作室	1	8	1	7.6	理学部	学部学生・大学院生併用
数物科学科実験室Ⅲ	1	65	48	1.4	理学部	学部学生・大学院生併用
数物科学科応用理学部学実験室Ⅱ	1	34	6	5.6	理学部	学部学生・大学院生併用
数物科学科低温物性研究室	1	34	6	5.6	理学部	学部学生・大学院生併用
数物科学科実験室Ⅱ	1	69	48	1.4	理学部	学部学生・大学院生併用
数物科学科応用理学部学実験室Ⅰ	1	38	6	6.4	理学部	学部学生・大学院生併用
数物科学科光情報研究室	1	38	6	6.4	理学部	学部学生・大学院生併用
応用理学部学実験室Ⅳ	1	38	6	6.4	理学部	学部学生・大学院生併用
数物科学科 応用理学部学系実験室Ⅲ	1	32	6	5.3	理学部	学部学生・大学院生併用
数物科学科 応用理学部学系実験室Ⅳ	1	32	6	5.3	理学部	学部学生・大学院生併用
数物科学科 応用理学部学系実験室Ⅴ	1	32	6	5.3	理学部	学部学生・大学院生併用
数物科学科 高分子物性研究室	1	32	6	5.3	理学部	学部学生・大学院生併用
理学部実験室	1	86	60	1.4	理学部	学部学生・大学院生併用
数物科学科コンピューター室Ⅲ	1	21	3	6.9	理学部	学部学生・大学院生併用
数物科学科コンピューター室Ⅳ	1	21	3	7.0	理学部	学部学生・大学院生併用
コンピューター実習室	3	76	20	3.8	理学部	学部学生・大学院生併用
温室	1	48	2	24.2	理学部	学部学生・大学院生併用
理学部計	37	1,773	642	2.8		
共同利用装置室	1	69	1	68.8	家政学部・理学部	学部学生・大学院生併用
共同利用装置室	1	32	1	31.7	家政学部・理学部	学部学生・大学院生併用
分離用超遠心機室	1	18	1	17.9	家政学部・理学部	学部学生・大学院生併用
分析用超遠心機	1	17	1	17.4	家政学部・理学部	学部学生・大学院生併用
試料作製室	1	40	1	40.2	家政学部・理学部	学部学生・大学院生併用
ミクロドーム室	1	9	1	8.7	家政学部・理学部	学部学生・大学院生併用
フリーズレプリカ室	1	11	1	10.8	家政学部・理学部	学部学生・大学院生併用
暗室	1	10	1	9.8	家政学部・理学部	学部学生・大学院生併用
透過電顕室	1	28	1	28.5	家政学部・理学部	学部学生・大学院生併用
走査電顕室	1	28	1	28.0	家政学部・理学部	学部学生・大学院生併用
低温室	1	10	1	10.0	家政学部・理学部	学部学生・大学院生併用
植物培養室	1	15	1	15.0	家政学部・理学部	学部学生・大学院生併用

(表38)

用途別室名	室数	総面積 (㎡)	収容人員 (総数)	収容人員1人当 りの面積(㎡)	使用学部等	備考
理学部学科低温室	1	16	1	16.0	家政学部・理学部	学部学生・大学院生併用
電顕室	1	50	1	50.0	家政学部・理学部	学部学生・大学院生併用
クリーンルーム	1	77	1	76.8	家政学部・理学部	学部学生・大学院生併用
家政学部・理学部計	15	430	15	28.6		
目白キャンパス計	121	6,048	1,999	3.0		
機器室	1	25	2	12.5	人間社会学部	学部学生・大学院生併用
実習調査室	1	68	4	17.0	人間社会学部	学部学生・大学院生併用
心理実験室	1	23	3	7.7	人間社会学部	学部学生・大学院生併用
実習室	2	114	50	2.3	人間社会学部	学部学生・大学院生併用
プレールーム	1	46	10	4.6	人間社会学部	学部学生・大学院生併用
行動観察室	1	25	4	6.3	人間社会学部	学部学生・大学院生併用
実験室	2	68	10	6.8	人間社会学部	学部学生・大学院生併用
自習指導室	1	23	15	1.5	人間社会学部	学部学生・大学院生併用
実習01室	1	193	219	0.9	人間社会学部	学部学生・大学院生併用
音楽室	1	58	51	1.1	人間社会学部	学部学生・大学院生併用
実習室	1	98	48	2.0	人間社会学部	学部学生・大学院生併用
ピアノ練習室	9	60	9	6.7	人間社会学部	学部学生・大学院生併用
人間社会学部計	22	801	425	1.9		
大学合計	143	6,849	2,424	2.8		

[注] 1 原則として学部ごとにまとめること。

2 「用途別室名」欄には、その施設の用途が具体的にわかるような名称を記入すること。

3 当該施設を複数学部もしくは併設の短期大学と共用している場合は、その学部名等のすべてを「使用学部等」欄に記載し、本表において同一施設を重複して記載しないこと。

4 語学学習施設・情報処理学習施設、ビデオ・オーディオルームその他の視聴覚教室施設等も、ここに記入すること。

5 教養教育のための施設については「使用学部等」欄にその旨記入すること。

6 実習室としての機能を備えているものの、講義室・演習室等としての利用が中心である施設については、前2表「1 校地、校舎、講義室・演習室等の面積」および「2 学部・大学院研究科等ごとの講義室、演習室等の面積・規模」の講義室・演習室に含めてもよい。その場合は、当該施設の本表での記載に当たっては、「備考」欄に必ず「【再掲】」と記載すること。

7 実験・実習室の主な設備・機器の設置とその更新状況については、点検・評価報告書に記載すること。

4 大学院研究科の学生用実験・実習室の面積・規模

(表39)

用途別室名	室数	総面積 (㎡)	収容人員 (総数)	収容人員1人当 たりの面積 (㎡)	使用研究科等	備考
被服学科人工気候室	1	8	3	2.5	家政学研究科・家政学部	学部学生・大学院生併用
被服学科人間環境制御装置室	1	35	6	5.9	家政学研究科・家政学部	学部学生・大学院生併用
被服学科実験室	1	32	5	6.3	家政学研究科・家政学部	学部学生・大学院生併用
被服学科実験室	1	32	5	6.3	家政学研究科・家政学部	学部学生・大学院生併用
被服学科人間環境系実験室	1	48	6	8.1	家政学研究科・家政学部	学部学生・大学院生併用
被服学科実験室	1	44	6	7.4	家政学研究科・家政学部	学部学生・大学院生併用
被服恒温恒湿室	1	42	6	7.0	家政学研究科・家政学部	学部学生・大学院生併用
被服理学部実験室	1	126	60	2.1	家政学研究科・家政学部	学部学生・大学院生併用
被服構成実験室	1	134	52	2.6	家政学研究科・家政学部	学部学生・大学院生併用
家政学科実験室	1	83	10	8.3	家政学研究科	大学院生専用
家政学科精密機器室	1	32	6	5.3	家政学研究科	大学院生専用
家政学科栄養学研究室	1	34	6	5.7	家政学研究科	大学院生専用
家政学科動物飼育室	1	46	1	45.9	家政学研究科	大学院生専用
準備室	1	27	1	27.0	家政学研究科	大学院生専用
家政学科動物飼育室	1	19	1	19.4	家政学研究科	大学院生専用
観察室	1	13	1	13.0	家政学研究科	大学院生専用
CD実習室	1	42	5	8.4	家政学研究科・家政学部	学部学生・大学院生併用
住居基礎デザイン室	1	175	66	2.7	家政学研究科・家政学部	学部学生・大学院生併用
家政経済統計情報処理室	1	21	14	1.5	家政学研究科・家政学部	学部学生・大学院生併用
家政経済調査実習室	1	25	6	4.1	家政学研究科・家政学部	学部学生・大学院生併用
家政経済共通実習室	1	31	20	1.6	家政学研究科・家政学部	学部学生・大学院生併用
ピアノ練習室	18	130	18	7.2	家政学研究科・家政学部	学部学生・大学院生併用
プレールーム	2	162	40	4.0	家政学研究科・家政学部	学部学生・大学院生併用
資料室	1	68	2	34.0	家政学研究科・家政学部	学部学生・大学院生併用
給食管理実習室	5	329	151	2.2	家政学研究科・家政学部	学部学生・大学院生併用
調理実習室	4	495	120	4.1	家政学研究科・家政学部	学部学生・大学院生併用
17番実習室	1	80	54	1.5	家政学研究科・家政学部	学部学生・大学院生併用
環境設備実験室	1	74	24	3.1	家政学研究科・家政学部	学部学生・大学院生併用
設計スタジオ	4	410	136	3.0	家政学研究科・家政学部	学部学生・大学院生併用
ワークショップ	2	198	120	1.6	家政学研究科・家政学部	学部学生・大学院生併用

(表39)

用途別室名	室数	総面積 (m ²)	収容人員 (総数)	収容人員1人当 たりの面積 (m ²)	使用研究科等	備考
構造材料試験室	1	142	40	3.5	家政学研究科・家政学部	学部学生・大学院生併用
家庭管理実習室	1	76	20	3.8	家政学研究科・家政学部	学部学生・大学院生併用
家政学研究科計	61	3,212	1,011	3.2		
史学・資料整理実習室	1	22	4	5.5	文学研究科・文学部	学部学生・大学院生併用
文学研究科計	1	22	4	5.5		
物質生物学科無菌室	1	34	6	5.6	理学研究科・理学部	学部学生・大学院生併用
物質生物学科化学恒温恒湿室	1	12	1	12.2	理学研究科・理学部	学部学生・大学院生併用
物質生物学科暗室	1	8	1	7.6	理学研究科・理学部	学部学生・大学院生併用
生物実験室Ⅱ	1	121	50	2.4	理学研究科・理学部	学部学生・大学院生併用
物質生物学科機械室	1	39	6	6.4	理学研究科・理学部	学部学生・大学院生併用
物質生物学科実験動物室	1	32	6	5.3	理学研究科・理学部	学部学生・大学院生併用
物質生物学科研究室C (共同)	1	32	6	5.3	理学研究科・理学部	学部学生・大学院生併用
数物科学科材料物性研究室	1	34	6	5.6	理学研究科・理学部	学部学生・大学院生併用
数物科学科精密測定室Ⅱ	1	17	3	5.6	理学研究科・理学部	学部学生・大学院生併用
数物科学科理学部工作室	1	8	1	7.6	理学研究科・理学部	学部学生・大学院生併用
数物科学科実験室Ⅲ	1	65	48	1.4	理学研究科・理学部	学部学生・大学院生併用
数物科学科応用理学部学実験室Ⅱ	1	34	6	5.6	理学研究科・理学部	学部学生・大学院生併用
数物科学科低温物性研究室	1	34	6	5.6	理学研究科・理学部	学部学生・大学院生併用
数物科学科実験室Ⅱ	1	69	48	1.4	理学研究科・理学部	学部学生・大学院生併用
数物科学科応用理学部学実験室Ⅰ	1	38	6	6.4	理学研究科・理学部	学部学生・大学院生併用
数物科学科光情報研究室	1	38	6	6.4	理学研究科・理学部	学部学生・大学院生併用
応用理学部学実験室Ⅳ	1	38	6	6.4	理学研究科・理学部	学部学生・大学院生併用
数物科学科 応用理学部学系実験室Ⅲ	1	32	6	5.3	理学研究科・理学部	学部学生・大学院生併用
数物科学科 応用理学部学系実験室Ⅳ	1	32	6	5.3	理学研究科・理学部	学部学生・大学院生併用
数物科学科 応用理学部学系実験室Ⅴ	1	32	6	5.3	理学研究科・理学部	学部学生・大学院生併用
数物科学科 高分子物性研究室	1	32	6	5.3	理学研究科・理学部	学部学生・大学院生併用
理学部実験室	1	86	60	1.4	理学研究科・理学部	学部学生・大学院生併用
数物科学科コンピューター室Ⅲ	1	21	3	6.9	理学研究科・理学部	学部学生・大学院生併用
数物科学科コンピューター室Ⅳ	1	21	3	7.0	理学研究科・理学部	学部学生・大学院生併用

(表39)

用途別室名	室数	総面積 (㎡)	収容人員 (総数)	収容人員1人当 たりの面積 (㎡)	使用研究科等	備考
コンピュータ^実習室	3	76	20	3.8	理学研究科・理学部	学部学生・大学院生併用
温室	1	48	2	24.2	理学研究科・理学部	学部学生・大学院生併用
理学研究科計	28	1,030	324			
共同利用装置室	1	69	1	68.8	家政学研究科・理学研究科・家政学部・理学部	学部学生・大学院生併用
共同利用装置室	1	32	1	31.7	家政学研究科・理学研究科・家政学部・理学部	学部学生・大学院生併用
分離用超遠心機室	1	18	1	17.9	家政学研究科・理学研究科・家政学部・理学部	学部学生・大学院生併用
分析用超遠心機	1	17	1	17.4	家政学研究科・理学研究科・家政学部・理学部	学部学生・大学院生併用
試料作製室	1	40	1	40.2	家政学研究科・理学研究科・家政学部・理学部	学部学生・大学院生併用
マイクロドーム室	1	9	1	8.7	家政学研究科・理学研究科・家政学部・理学部	学部学生・大学院生併用
フリーズレプリカ室	1	11	1	10.8	家政学研究科・理学研究科・家政学部・理学部	学部学生・大学院生併用
暗室	1	10	1	9.8	家政学研究科・理学研究科・家政学部・理学部	学部学生・大学院生併用
透過電顕室	1	28	1	28.5	家政学研究科・理学研究科・家政学部・理学部	学部学生・大学院生併用
走査電顕室	1	28	1	28.0	家政学研究科・理学研究科・家政学部・理学部	学部学生・大学院生併用
低温室	1	10	1	10.0	家政学研究科・理学研究科・家政学部・理学部	学部学生・大学院生併用
植物培養室	1	15	1	15.0	家政学研究科・理学研究科・家政学部・理学部	学部学生・大学院生併用
理学部学科低温室	1	16	1	16.0	家政学研究科・理学研究科・家政学部・理学部	学部学生・大学院生併用
電顕室	1	50	1	50.0	家政学研究科・理学研究科・家政学部・理学部	学部学生・大学院生併用
クリーンルーム	1	77	1	76.8	家政学研究科・理学研究科・家政学部・理学部	学部学生・大学院生併用
共用実験室計	15	430	15	28.6		
目白キャンパス計	105	4,693	1,354	3.5		
機器室	1	25	2	12.5	人間社会研究科・人間社会学部	学部学生・大学院生併用
実習調査室	1	68	4	17.0	人間社会研究科・人間社会学部	学部学生・大学院生併用

(表39)

用途別室名	室数	総面積 (m ²)	収容人員 (総数)	収容人員1人当 たりの面積 (m ²)	使用研究科等	備考
心理実験室	1	23	3	7.7	人間社会研究科・人間社会学部	学部学生・大学院生併用
実習室	2	114	50	2.3	人間社会研究科・人間社会学部	学部学生・大学院生併用
プレールーム	1	46	10	4.6	人間社会研究科・人間社会学部	学部学生・大学院生併用
行動観察室	1	25	4	6.3	人間社会研究科・人間社会学部	学部学生・大学院生併用
実験室	2	68	10	6.8	人間社会研究科・人間社会学部	学部学生・大学院生併用
自習指導室	1	23	15	1.5	人間社会研究科・人間社会学部	学部学生・大学院生併用
実習01室	1	193	219	0.9	人間社会研究科・人間社会学部	学部学生・大学院生併用
音楽室	1	58	51	1.1	人間社会研究科・人間社会学部	学部学生・大学院生併用
実習室	1	98	48	2.0	人間社会研究科・人間社会学部	学部学生・大学院生併用
ピアノ練習室	9	60	9	6.7	人間社会研究科・人間社会学部	学部学生・大学院生併用
西生田キャンパス計 (人間社会研究科)	22	801	425	1.9		
大学合計	127	5,494	1,779	3.1		

[注] 1 原則として研究科ごとにまとめること。

2 「用途別室名」欄には、その施設の用途が具体的にわかるような名称を記入すること。

3 当該施設を他研究科もしくは学部等と共用している場合は、その研究科、学部名等を「使用研究科等」欄に記載し、本表において同一施設を重複して記載しないこと。

4 前表に記載の実験・実習室等については、「備考」欄に【再掲】と記入すること。

5 実験・実習室の主な設備・機器の設置とその更新状況については、点検・評価報告書に記載すること。

5 規模別講義室・演習室使用状況一覧表

(表40)

学 部 名	収 容 人 員	使用教室数	総授業時数	使用度数	使用率 (%)	備 考
家政学部・文学部・理学部共通 ※	1 ～ 25	13	274.5	18.5	6.7	
	26 ～ 100	41		186.5	67.9	
	101 ～ 200	14		46.5	16.9	
	201 ～ 300	1		6.0	2.2	
	301 以上	3		17.0	6.2	
計		72		274.5	100.0	
家政学部	1 ～ 25	13	192.0	20.0	10.4	
	26 ～ 100	41		72.8	37.9	
	101 ～ 200	14		87.8	45.7	
	201 ～ 300	1		3.5	1.8	
	301 以上	3		8.0	4.2	
計		72		192.0	100.0	
文学部	1 ～ 25	13	249.5	26.5	10.6	
	26 ～ 100	41		187.5	75.2	
	101 ～ 200	14		27.0	10.8	
	201 ～ 300	1		5.5	2.2	
	301 以上	3		3.0	1.2	
計		72		249.5	100.0	
人間社会学部	1 ～ 30	15	459.2	87.2	19.0	
	31 ～ 70	22		236.6	51.5	
	71 ～ 160	7		106.4	23.2	
	161 以上	2		29.0	6.3	
計		46		459.2	100.0	

(表40)

学 部 名	収 容 人 員	使用教室数	総授業時数	使用度数	使用率 (%)	備 考
理学部	1 ～ 25	13	127.8	23.5	18.4	
	26 ～ 100	41		81.5	63.8	
	101 ～ 200	14		21.3	16.6	
	201 ～ 300	1		0.0	0.0	
	301 以上	3		1.5	1.2	
計		72		127.8	100.0	

※ 外国語科目、総合科目、外国人留学生科目、交換留学生科目、資格関係科目（教職、司書及び司書教諭、博物館、日本語教員養成講座）

◆ 総授業時数は半期90分=0.5科目、通年90分=1科目として計算。

[注] 1 上記の表は学部ごとに作成すること。

2 使用教室数は、当該学部の正規の授業として使用している教室数を指し、総授業時数とは、1週間の総授業科目のうち、講義室・演習室を使用する全ての授業科目数を示す。なお、使用率は、（使用度数／総授業時数）により算出する。

VII 図書館及び図書等の資料、学術情報

1 図書、資料の所蔵数

(表41)

図書館の名称	図書の冊数 (冊)		定期刊行物の種類 (種類)		視聴覚資料の所蔵数 (点数)	電子ジャーナルの種類 (種類)	備考
	図書の冊数	開架図書の冊数 (内数)	内国書	外国書			
中央図書館	555,146	555,146	9,330種類	2,096種類	3,974種類	30種類	
西生田図書館	154,527	154,527	2,724種類	982種類	6,917種類	19種類	
計	709,673	709,673	12,054種類	3,078種類	10,891種類	49種類	

[注] 1 雑誌等ですでに製本済のものは図書の冊数に加えてよい。

2 視聴覚資料には、マイクロフィルム、マイクロフィッシュ、カセットテープ、ビデオテープ、CD・LD・DVD、スライド、映画フィルム、CD-ROM等を含めること。

3 電子ジャーナルが中央図書館で集中管理されている場合は、中央図書館にのみ数値を記入し備考欄にその旨を注記すること。

2 過去3年間の図書の受け入れ状況

(表42)

図書館の名称	2001年度(平成13年度)	2002年度(平成14年度)	2003年度(平成15年度)
中央図書館	16,439	15,597	13,972
西生田図書館	7,638	6,812	5,270
計	24,077	22,409	19,242

3 学生閲覧室等

(表43)

図書館の名称	学生閲覧室	学生収容定員 (B)	収容定員に対する 座席数の割合(%) $A/B * 100$	その他の学習室 の座席数 ()	備 考
	座席数 (A)				
中央図書館	578	3,567	16.2	0	家政学部 1,460 文学部 1,240 理学部 620 家政学研究科 96 文学研究科 79 人間生活学研究科 30 理学研究科 42
西生田図書館	180	1,728	10.4	0	人間社会学部 1,600 人間社会研究科 128
計	758	5,295	14.3	0	学部学生 4,920 大学院学生 375

[注] 1 「学生収容定員」には、学部学生、大学院学生、専攻科、別科の学生収容定員のほか、当該施設を短期大学と共用している場合には、短大の学生収容定員もこの数に加えること。

2 「その他の学習室」の具体的名称を「その他の学習室の座席数」欄のカッコ内に記入すること。

3 「備考」欄には学生収容定員(B)の内訳を、学部学生、大学院学生、専攻科、別科、短期大学ごとに記入すること。

VIII 学生生活への配慮

1 奨学金給付・貸与状況

(表44)

奨学金の名称	学内・学外の別	給付・貸与の別	支給対象学生数 (A)	在籍学生総数 (B)	在籍学生数に対する比率 A/B*100	支給総額 (C)	1件当たり支給額 C/A
日本育英会奨学金 (学部)	学外	貸与	943	6,366	14.8	544,090,000	576,978
日本育英会奨学金 (大学院)	学外	貸与	109	348	31.3	123,877,000	1,136,486
日本女子大学学業・研究奨励賞	学内	給付	69	3,351	2.1	4,500,000	65,217
日本女子大学育英奨学金	学内	貸与	180	6,366	2.8	124,500,000	691,667
日本女子大学大学院奨学金	学内	貸与	4	348	1.1	2,180,000	545,000
森村豊明会奨励賞	学内	給付	4	1,672	0.2	2,000,000	500,000
日本女子大学寮生奨学金	学内	給付	1	203	0.5	10,000	10,000
大岡蔦枝記念奨学金	学内	給付	1	6,714	0.0	30,000	30,000
日本女子大学F N賞	学内	給付	2	93	2.2	100,000	50,000
日本女子大学住居学科賞	学内	給付	1	91	1.1	30,000	30,000
日本女子大学被服学科奨励賞	学内	給付	2	107	1.9	100,000	50,000
上村悦子奨学金	学内	給付	2	37	5.4	60,000	30,000
日本女子大学日本文学科賞 (学術賞)	学内	給付	1	146	0.7	50,000	50,000
日本女子大学日本文学科賞 (奨励賞)	学内	給付	3	609	0.5	100,000	33,333
英文学科奨学金 (島田賞)	学内	給付	1	155	0.6	30,000	30,000
英文学科奨学金 (フィリップス賞)	学内	給付	4	315	1.3	40,000	10,000
英文学科奨学金 (ヴェリタス賞)	学内	給付	1	18	5.6	30,000	30,000
茅野蕭々・雅子記念奨学金	学内	給付	1	89	1.1	30,000	30,000
松本武子奨学金	学内	給付	2	218	0.9	50,000	25,000
丹下記念奨学金	学内	給付	2	737	0.3	60,000	30,000
河上サワ記念奨学金	学内	給付	1	78	1.3	30,000	30,000
日本女子大学理学部奨学金	学内	給付	1	737	0.1	30,000	30,000

(表44)

奨学金の名称	学内・学外の別	給付・貸与の別	支給対象学生数(A)	在籍学生総数(B)	在籍学生数に対する比率 $A/B*100$	支給総額(C)	1件当たり支給額 C/A
野見山不二留学生奨学金	学内	給付	5	23	21.7	500,000	100,000
石川県育英資金	学外	貸与	1	6,366	0.0	492,000	492,000
茨城県奨学生	学外	貸与	1	6,366	0.0	432,000	432,000
大田区奨学生	学外	貸与	5	6,366	0.1	2,640,000	528,000
鹿児島県育英財団	学外	貸与	1	6,366	0.0	732,000	732,000
岐阜県選奨生奨学金	学外	貸与	1	6,366	0.0	192,000	192,000
末吉町奨学金	学外	貸与	1	6,366	0.0	300,000	300,000
根室市奨学基金	学外	貸与	1	6,366	0.0	240,000	240,000
山口県奨学会	学外	貸与	1	6,366	0.0	564,000	564,000
あしなが育英会	学外	貸与	3	6,366	0.0	1,440,000	480,000
伊藤謝恩育英財団	学外	給付	2	4,654	0.0	2,880,000	1,440,000
井深大記念奨学基金	学外	給付	2	3,106	0.1	1,920,000	960,000
桜楓会学生奨学金	学外	給付	5	1,523	0.3	250,000	50,000
檜山奨学財団	学外	給付	4	1,623	0.2	1,728,000	432,000
神奈川県中小企業振興財団	学外	給付	2	6,366	0.0	480,000	240,000
北澤育英会	学外	給付	1	1,583	0.1	576,000	576,000
交通遺児育英会	学外	貸与	2	6,366	0.0	1,200,000	600,000
信濃育英会	学外	給付	2	6,714	0.0	800,000	400,000
大学婦人協会	学外	給付	1	237	0.4	200,000	200,000
朝鮮奨学会	学外	給付	1	6,366	0.0	275,000	275,000
電通育英会	学外	貸与	1	6,366	0.0	480,000	480,000
中村積善会	学外	貸与	3	4,714	0.1	1,836,000	612,000
日新製糖奨学育英基金	学外	給付	2	4,654	0.0	720,000	360,000
本願寺派教学助成財団	学外	給付	1	6,366	0.0	80,000	80,000
松尾金藏記念奨学基金	学外	給付	1	110	0.9	1,000,000	1,000,000

(表44)

奨学金の名称	学内・学外の別	給付・貸与の別	支給対象学生数 (A)	在籍学生総数 (B)	在籍学生数に対する比率 $A/B*100$	支給総額 (C)	1件当たり支給額 C/A
モーレイ育英会	学外	給付	1	307	0.3	240,000	240,000
守谷育英会	学外	給付	2	6,714	0.0	720,000	360,000
山際照明造形美術振興会	学外	給付	2	183	1.1	480,000	240,000
私費外国人留学生学習奨励費	学外	給付	6	36	16.7	3,936,000	656,000
短期留学推進制度 (受入れ)	学外	給付	2	7	28.6	1,840,000	920,000
短期留学推進制度 (派遣)	学外	給付	4	27	14.8	3,120,000	780,000
川崎市外国人留学生修学奨励金	学外	給付	1	5	20.0	120,000	120,000
坂口国際育英財団	学外	給付	3	25	12.0	3,600,000	1,200,000
朝鮮奨学会	学外	給付	1	17	5.9	480,000	480,000
都築国際育英財団 (受入れ)	学外	給付	1	36	2.8	960,000	960,000
都築国際育英財団 (派遣)	学外	給付	1	4	25.0	630,000	630,000
ヒロセ国際奨学財団	学外	給付	1	25	4.0	1,200,000	1,200,000
平和中島財団	学外	給付	1	36	2.8	1,440,000	1,440,000
ベターホーム国際親善奨学金	学外	給付	1	9	11.1	720,000	720,000
ロータリー米山記念奨学金	学外	給付	1	12	8.3	1,800,000	1,800,000

[注] 1 前年度実績をもとに作表すること。

2 当該奨学金が学部学生のみを対象とする場合は、「在籍学生総数」欄には学部学生の在籍学生総数を、大学院学生のみを対象とする場合は、大学院の在籍学生総数を記載すること。

3 日本育英会による奨学金も記載すること。

2 生活相談室利用状況

(表45)

施設の名称	専任 スタッフ数	非常勤 スタッフ数	週当たり 開室日数	年間 開室日数	開室時間	年間相談件数			備 考
						2001年度 (平成13年度)	2002年度 (平成14年度)	2003年度 (平成15年度)	
カウンセリングセンター	2	15	6	277	9:00 ~ 17:00 (土は、12:00まで)	2,728	3,043	3,011	*1
保健管理センター	7	4	6	274	9:00 ~ 17:00 *3	3,780	4,070	4,250	*2

*1 【目白キャンパス】

専任カウンセラー(Ph. D., 臨床心理士、助教授待遇) 1名 非常勤カウンセラー(臨床心理士、非常勤講師待遇) 4名

非常勤カウンセラー(臨床心理士、非常勤講師待遇、附属幼小担当) 1名 精神科医師(M. D., 嘱託) 1名 受付・事務(臨時勤務者) 2名

【西生田キャンパス】

専任カウンセラー(臨床心理士、助教授待遇) 1名 非常勤カウンセラー(臨床心理士、非常勤講師待遇) 4名

精神科医師(嘱託) 1名 受付・事務(臨時勤務者) 2名

*2 専任 医師1名、保健師4名、看護師1名、事務1名

非常勤 医師2名、保健師1名、看護師1名

*3 学事日程、授業に合わせて変更あり(土は、12:00まで)

[注] 専任、非常勤ごとに、スタッフの種類(医師、資格を持ったカウンセラー、教員、職員等)を備考欄に記載すること。

IX 財 政

1-1 消費収支計算書関係比率（法人全体のもの） ※私立大学のみ

(表46-1)

	比 率	算 式 (*100)	1999年度 (平成11年度)	2000年度 (平成12年度)	2001年度 (平成13年度)	2002年度 (平成14年度)	2003年度 (平成15年度)	備 考
1	人 件 費 比 率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	66.3%	67.5%	68.1%	62.7%	64.3%	
2	人 件 費 依 存 率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{学 生 生 徒 等 納 付 金}}$	93.5	94.9	94.3	87.0	84.8	
3	教 育 研 究 経 費 比 率	$\frac{\text{教 育 研 究 経 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	24.4	24.5	26.4	25.9	27.1	
4	管 理 経 費 比 率	$\frac{\text{管 理 経 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	3.5	3.8	5.9	4.4	4.4	
5	借 入 金 等 利 息 比 率	$\frac{\text{借 入 金 等 利 息}}{\text{帰 属 収 入}}$	2.3	2.4	2.4	2.2	2.1	
6	消 費 支 出 比 率	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{帰 属 収 入}}$	96.8	116.5	103.4	95.9	98.9	
7	消 費 収 支 比 率	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{消 費 収 入}}$	109.2	129.9	114.3	107.9	112.4	
8	学 生 生 徒 等 納 付 金 比 率	$\frac{\text{学 生 生 徒 等 納 付 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	70.9	71.2	72.2	72.0	75.9	
9	寄 付 金 比 率	$\frac{\text{寄 付 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	7.3	6.3	5.4	7.7	4.3	
10	補 助 金 比 率	$\frac{\text{補 助 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	13.4	13.0	13.3	12.6	10.7	
11	基 本 金 組 入 率	$\frac{\text{基 本 金 組 入 額}}{\text{帰 属 収 入}}$	11.3	10.3	9.6	11.2	12.0	
12	減 価 償 却 費 比 率	$\frac{\text{減 価 償 却 費}}{\text{消 費 支 出}}$	5.0	6.1	6.8	8.3	8.3	

[注] 本表（表46-1）については、「学校法人会計基準」に基づく財務計算書類中の消費収支計算書（法人全体のもの）を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記入すること。なお、法人として当該大学のみを運営している場合は、表46-1のみを作表のこと。

1-2 消費収支計算書関係比率（大学単独のもの） ※私立大学のみ

（表46-2）

	比 率	算 式 (*100)	1999年度 (平成11年度)	2000年度 (平成12年度)	2001年度 (平成13年度)	2002年度 (平成14年度)	2003年度 (平成15年度)	備 考
1	人 件 費 比 率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	72.3%	73.2%	73.0%	68.2%	67.2%	
2	人 件 費 依 存 率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{学 生 生 徒 等 納 付 金}}$	97.5	99.1	97.9	89.7	86.0	
3	教 育 研 究 経 費 比 率	$\frac{\text{教 育 研 究 経 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	24.8	24.9	27.5	27.2	28.2	
4	管 理 経 費 比 率	$\frac{\text{管 理 経 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	3.7	4.2	6.1	4.6	4.3	
5	借 入 金 等 利 息 比 率	$\frac{\text{借 入 金 等 利 息}}{\text{帰 属 収 入}}$	0.7	1.2	1.3	1.3	1.3	
6	消 費 支 出 比 率	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{帰 属 収 入}}$	101.9	122.0	108.8	102.2	102.2	
7	消 費 収 支 比 率	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{消 費 収 入}}$	113.5	131.3	115.3	113.3	114.8	
8	学 生 生 徒 等 納 付 金 比 率	$\frac{\text{学 生 生 徒 等 納 付 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	74.2	73.9	74.6	76.1	78.2	
9	寄 付 金 比 率	$\frac{\text{寄 付 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	3.0	2.6	2.6	2.6	2.6	
10	補 助 金 比 率	$\frac{\text{補 助 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	13.6	12.7	13.0	12.6	9.2	
11	基 本 金 組 入 率	$\frac{\text{基 本 金 組 入 額}}{\text{帰 属 収 入}}$	10.2	7.0	5.7	8.8	11.0	
12	減 価 償 却 費 比 率	$\frac{\text{減 価 償 却 費}}{\text{消 費 支 出}}$	6.9	5.7	6.1	7.6	7.7	

[注] 本表（表46-2）については、「学校法人会計基準」に基づく財務計算書類中の消費収支計算書（大学単独のもの）を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記入すること。

2 貸借対照表関係比率（私立大学のみ）

（表47）

	比 率	算 式（*100）	1999年度 (平成11年度)	2000年度 (平成12年度)	2001年度 (平成13年度)	2002年度 (平成14年度)	2003年度 (平成15年度)	備 考
1	固定資産構成比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}}$	78.0%	84.5%	88.1%	88.5%	91.0%	
2	流動資産構成比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}}$	22.0	15.5	11.9	11.5	9.0	
3	固定負債構成比率	$\frac{\text{固定負債}}{\text{総資金}}$	32.2	35.4	36.1	34.1	34.1	
4	流動負債構成比率	$\frac{\text{流動負債}}{\text{総資金}}$	7.1	7.6	8.2	8.2	8.1	
5	自己資金構成比率	$\frac{\text{自己資金}}{\text{総資金}}$	60.7	56.9	55.7	57.7	57.8	
6	消費収支差額構成比率	$\frac{\text{消費収支差額}}{\text{総資金}}$	△10.8	△20.6	△25.3	△28.1	△31.9	
7	固 定 比 率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資金}}$	128.4	148.5	158.0	153.3	157.3	
8	固定長期適合率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資金}+\text{固定負債}}$	84.0	91.5	95.9	96.4	99.0	
9	流 動 比 率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	309.5	202.2	145.7	141.0	111.7	
10	総 負 債 比 率	$\frac{\text{総負債}}{\text{総資産}}$	39.3	43.1	44.3	42.3	42.2	
11	負 債 比 率	$\frac{\text{総負債}}{\text{自己資金}}$	64.6	75.7	79.4	73.3	73.0	
12	前 受 金 保 有 率	$\frac{\text{現金預金}}{\text{前受金}}$	184.2	159.2	158.9	163.2	113.1	
13	退職給与引当預金率	$\frac{\text{退職給与引当特定預金(資産)}}{\text{退職給与引当金}}$	64.1	63.7	63.4	63.5	63.4	
14	基 本 金 比 率	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$	78.1	77.8	77.3	78.4	79.0	
15	減 価 償 却 比 率	$\frac{\text{減価償却累計額}}{\text{減価償却資産取得価格(図書を除く)}}$	32.0	33.1	30.6	32.6	32.2	

[注] 1 本表については、「学校法人会計基準」に基づく財務計算書類中の貸借対照表を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記入すること。

2 「総資金」は負債＋基本金＋消費収支差額を、「自己資金」は基本金＋消費収支差額をあらわす。

3 財政公開状況について（私立大学のみ）

（表48）

		自己点検・ 評価報告書	学内広報誌	大学機関紙	財務状況に 関する報告書	学内LAN	ホームページ (Web等)	その他 ()	開示請求があれば 対応する
教職員	資金	○	○	○			○		
	消費	○	○	○			○		
	貸借	○	○	○			○		
在学生	資金		○				○		
	消費		○				○		
	貸借		○				○		
卒業生	資金						○		
	消費						○		
	貸借						○		
父母等	資金			○			○		
	消費			○			○		
	貸借			○			○		
社会・一般 (不特定多数)	資金						○		
	消費						○		
	貸借						○		
その他 ()	資金								
	消費								
	貸借								

[注] 1 本表については、資金収支計算書（資金）・消費収支計算書（消費）・貸借対照表（貸借）の情報公開の実施方法に関して、該当欄へ対象者ごとに○を付すこと。

2 各対象者への財政公開を行っていないが開示請求があれば対応するという場合には、「開示請求があれば対応する」欄に○を付すこと。

3 「その他」欄を利用して回答する場合は、カッコ内に具体的な名称を記入すること。